

第8期第4回 神戸市立図書館協議会 議事次第

日時：令和6年7月30日（火）14時～15時30分

場所：中央図書館2号館4階 研修室(1・2)

1 開会

第8期第4回にあたって

- ・第8期委員のご紹介

2 報告

- (1) 令和5年度市民満足度調査結果について
- (2) 令和6年度事業計画
- (3) 新館の整備状況（垂水・北・三宮の各図書館）
- (4) 出版文化の振興について

3 協議

- (1) 令和5年度神戸市立図書館事業評価（案）について

4 閉会

資料 1

神戸市立図書館協議会 第8期委員名簿

2024年6月1日現在

区 分	氏 名	役 職 等
学校教育関係者	☆ 安若 麻子 (やすわか あさこ)	神戸市立小学校教育実践研修図書館 グループ代表 (つつじが丘小学校校長)
	西面 義彦 (さいめん よしひこ)	神戸市立中学校教育実践研修図書館 グループ代表 (鈴蘭台中学校校長)
社会教育関係者・家庭 教育の向上に資する活 動を行う者	尾野 三千代 (おの みちよ)	「おはなしたんぼぼ」代表
	小野 三恵 (おの みえ)	神戸市婦人団体協議会理事
	桜間 裕章 (さくらま ひろあき)	神戸市立博物館調査役
市民代表	密山 明子 (みつやま あきこ)	ネットモニターより選考
	小野 理絵 (おの りえ)	ネットモニターより選考
学識経験者	齊藤 誠一 (さいとう せいいち)	大阪信愛学院大学教育学部教授
	立田 慶裕 (たつた よしひろ)	神戸学院大学人文学部教授
	湯浅 俊彦 (ゆあさ としひこ)	追手門学院大学国際教養学部教授

※ 順不同・敬称略

※ 任期：2022年9月12日～2024年9月11日

※ ☆は2024年6月1日付新規任命

図書館協議会関係規程

○ 図書館法（昭和 25 年法律第 118 号） 抜粋

（図書館協議会）

第 14 条 公立図書館に図書館協議会を置くことができる。

2 図書館協議会は、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関とする。

第 15 条 図書館協議会の委員は、当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員会（特定図書館に置く図書館協議会の委員にあつては、当該地方公共団体の長）が任命する。

第 16 条 図書館協議会の設置、その委員の任命の基準、定数及び任期その他図書館協議会に関し必要な事項については、当該図書館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。この場合において、委員の任命の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

○ 図書館法施行規則（昭和 25 年文部省令第 27 号） 抜粋

（図書館協議会の委員の任命の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準）

第 12 条 法第十六条の文部科学省令で定める基準は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から任命することとする。

○ 神戸市立図書館条例（昭和 25 年 10 月条例第 206 号） 抜粋

（図書館協議会）

第 7 条 法第 14 条第 1 項の規定に基づき、図書館に神戸市立図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者その他市長が適当であると認める者の中から市長が委嘱する。

3 協議会は、10 人以内の委員で組織する。

4 委員の任期は、2 年とする。ただし、再任を妨げない。

5 委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

6 前各項に定めるもののほか、協議会の組織及び運営に関し必要な事項は、規則で定める。

○ 神戸市立図書館条例施行規則 抜粋

(協議会の会長及び副会長)

第 23 条 条例第 7 条に規定する神戸市立図書館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長を置く。

- 2 会長及び副会長は、協議会の委員（以下「委員」という。）の互選により定める。
- 3 会長及び副会長の任期は、委員としての在任期間とする。ただし、再任を妨げない。
- 4 会長は、協議会の議事その他の会務を総理する。
- 5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(協議会の会議)

第 24 条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、必要に応じて会長が招集する。

- 2 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
- 3 会議の議事は、出席した委員の過半数をもつて決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(関係職員の出席等)

第 25 条 会長は、会議において関係職員の説明又は資料の提出を求めることができる。

- 2 関係職員は、会議に出席して意見を述べることができる。

(施行細目の委任)

第 26 条 この規則の施行に関し必要な事項は、主管局長が定める。

資料 3

令和5年度「図書館ご利用の皆様へのアンケート」集計結果

令和6年3月29日

令和5年11月29日（水）に実施いたしました「図書館ご利用の皆様へのアンケート」の結果は次のとおりです。ご協力ありがとうございました。今後もより一層サービスの改善に向けて取り組んでまいります。

1. 調査票：「図書館ご利用の皆様へのアンケート」調査票
①灘・三宮・兵庫・北・新長田・須磨・垂水図書館
②中央・東灘・北神・名谷・西図書館（調査票①にQ16座席予約の満足度の設問を追加）
2. 調査日：令和5年11月29日（水）
3. 調査対象：神戸市立図書館入館者（中学生以上）
4. 調査方法：市内各図書館入口でアンケート調査票を配布・回収
5. 回収数： 5,423 件（白紙を除く全館合計）

<表1> 配布数・回収数・回収率（枚数・％）

	配布数	回収数	回収率(%)
中央	737	581	78.8%
東灘	781	587	75.2%
灘	615	538	87.5%
三宮	325	308	94.8%
兵庫	330	319	96.7%
北	276	232	84.1%
北神	562	486	86.5%
新長田	274	274	100.0%
須磨	227	227	100.0%
名谷	812	636	78.3%
垂水	465	465	100.0%
西	946	770	81.4%
合計	6,350	5,423	85.4%

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入。以下に続く各表にも同様の処理を行っています。

6. 回答者について

(1) 性別と世代 (Q1 と Q2)

<表 2> 性別と世代 (%)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	無回答	計 (%)	計 (人)
男性	7.3%	3.6%	4.5%	7.7%	9.4%	19.8%	34.7%	12.6%	0.3%	100%	2,444
女性	8.0%	4.4%	10.5%	16.0%	16.6%	18.6%	20.4%	5.1%	0.4%	100%	2,853
その他	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	5
無回答	1.7%	0.0%	4.1%	9.9%	8.3%	18.2%	29.8%	17.4%	10.7%	100%	121
計	7.6%	3.9%	7.7%	12.1%	13.2%	19.2%	27.0%	8.7%	0.6%	100%	5,423
計(人)	411	214	417	657	715	1,039	1,466	474	30	-	5,423

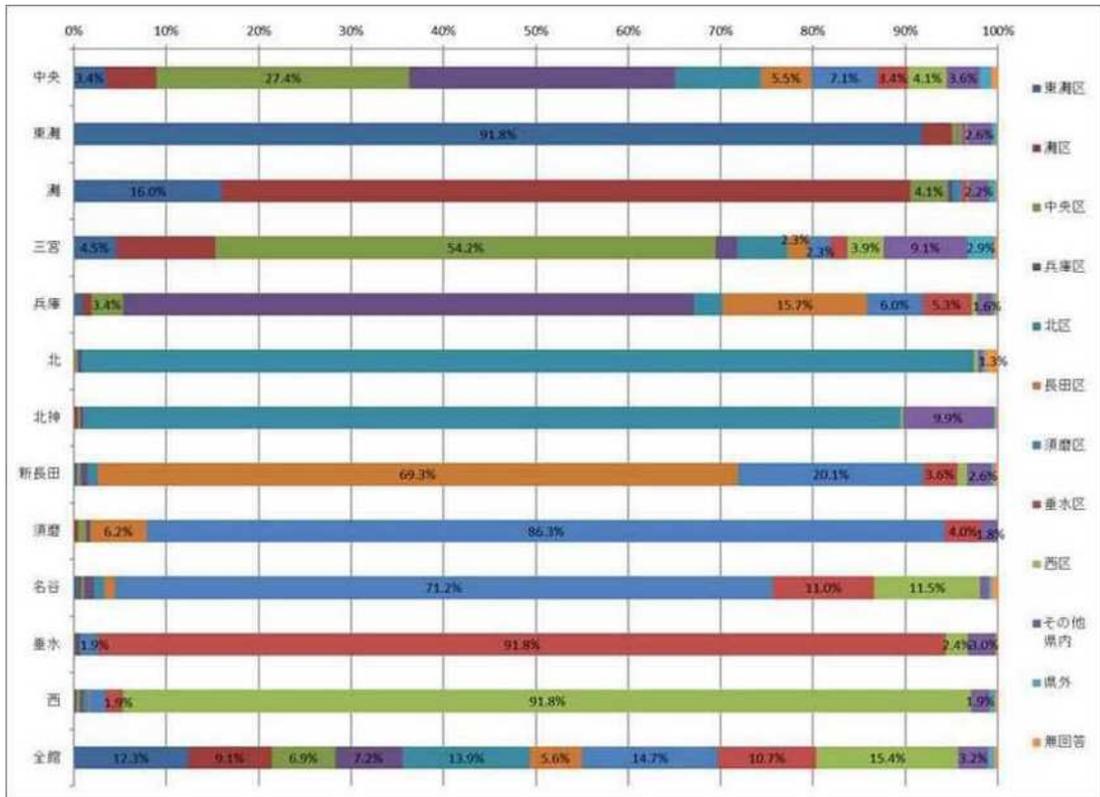


<図 1> 性別と世代 (%)

(2) 居住地 (Q3)

<表3>居住地 (%)

館名	東灘区	灘区	中央区	兵庫区	北区	長田区	須磨区	垂水区	西区	その他 県内	県外	無回答	計(%)	計(人)
中央	3.4%	5.5%	27.4%	28.7%	9.3%	5.5%	7.1%	3.4%	4.1%	3.6%	1.2%	0.7%	100%	581
東灘	91.8%	3.2%	0.5%	0.0%	0.2%	0.3%	0.3%	0.2%	0.2%	2.6%	0.5%	0.2%	100%	587
灘	16.0%	74.5%	4.1%	0.6%	0.6%	0.0%	0.4%	0.6%	0.2%	2.2%	0.7%	0.2%	100%	538
三宮	4.5%	10.7%	54.2%	2.3%	5.5%	2.3%	2.3%	1.9%	3.9%	9.1%	2.9%	0.3%	100%	308
兵庫	0.9%	0.9%	3.4%	61.8%	3.1%	15.7%	6.0%	5.3%	0.6%	1.6%	0.3%	0.3%	100%	319
北	0.0%	0.0%	0.4%	0.4%	96.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.4%	0.4%	1.3%	100%	232
北神	0.0%	0.4%	0.2%	0.4%	88.3%	0.0%	0.2%	0.0%	0.2%	9.9%	0.2%	0.2%	100%	486
新長田	0.4%	0.0%	0.4%	0.7%	1.1%	69.3%	20.1%	3.6%	1.1%	2.6%	0.4%	0.4%	100%	274
須磨	0.0%	0.4%	0.9%	0.4%	0.0%	6.2%	86.3%	4.0%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%	100%	227
名谷	0.6%	0.2%	0.3%	1.1%	1.1%	1.1%	71.2%	11.0%	11.5%	0.9%	0.3%	0.6%	100%	636
垂水	0.2%	0.2%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	1.9%	91.8%	2.4%	3.0%	0.0%	0.2%	100%	465
西	0.1%	0.1%	0.4%	0.4%	0.5%	0.1%	1.7%	1.9%	91.8%	1.9%	0.6%	0.3%	100%	770
全館	12.3%	9.1%	6.9%	7.2%	13.9%	5.6%	14.7%	10.7%	15.4%	3.2%	0.6%	0.4%	100%	5,423
計(人)	669	494	372	391	752	303	798	578	836	176	34	20	-	5,423

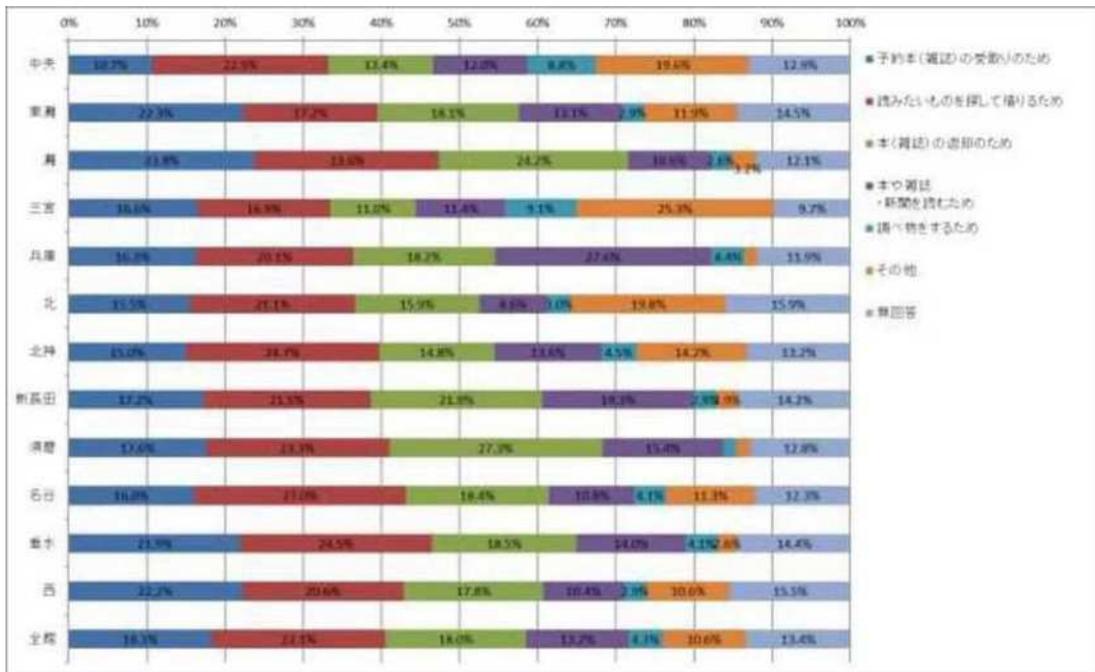


<図2>居住地 (%)

(3) 来館目的 (Q4)

<表 4> 来館目的 (%)

館名	予約本 (雑誌) の受取り のため	読みたい ものを探 して借り るため	本(雑 誌)の返 却のため	本や雑誌 ・新聞を 読むため	調べ物を するため	その他	無回答	計 (%)	計 (人)
中央	10.7%	22.5%	13.4%	12.0%	8.8%	19.6%	12.9%	100%	581
東灘	22.3%	17.2%	18.1%	13.1%	2.9%	11.9%	14.5%	100%	587
灘	23.8%	23.6%	24.2%	10.6%	2.6%	3.2%	12.1%	100%	538
三宮	16.6%	16.9%	11.0%	11.4%	9.1%	25.3%	9.7%	100%	308
兵庫	16.3%	20.1%	18.2%	27.6%	4.4%	1.6%	11.9%	100%	319
北	15.5%	21.1%	15.9%	8.6%	3.0%	19.8%	15.9%	100%	232
北神	15.0%	24.7%	14.8%	13.6%	4.5%	14.2%	13.2%	100%	486
新長田	17.2%	21.5%	21.9%	19.3%	2.9%	2.9%	14.2%	100%	274
須磨	17.6%	23.3%	27.3%	15.4%	1.8%	1.8%	12.8%	100%	227
名谷	16.0%	27.0%	18.4%	10.8%	4.1%	11.3%	12.3%	100%	636
垂水	21.9%	24.5%	18.5%	14.0%	4.1%	2.6%	14.4%	100%	465
西	22.2%	20.6%	17.8%	10.4%	2.9%	10.6%	15.5%	100%	770
全館	18.3%	22.1%	18.0%	13.2%	4.3%	10.6%	13.4%	100%	5,423
計(人)	995	1,201	977	715	232	577	726	-	5,423

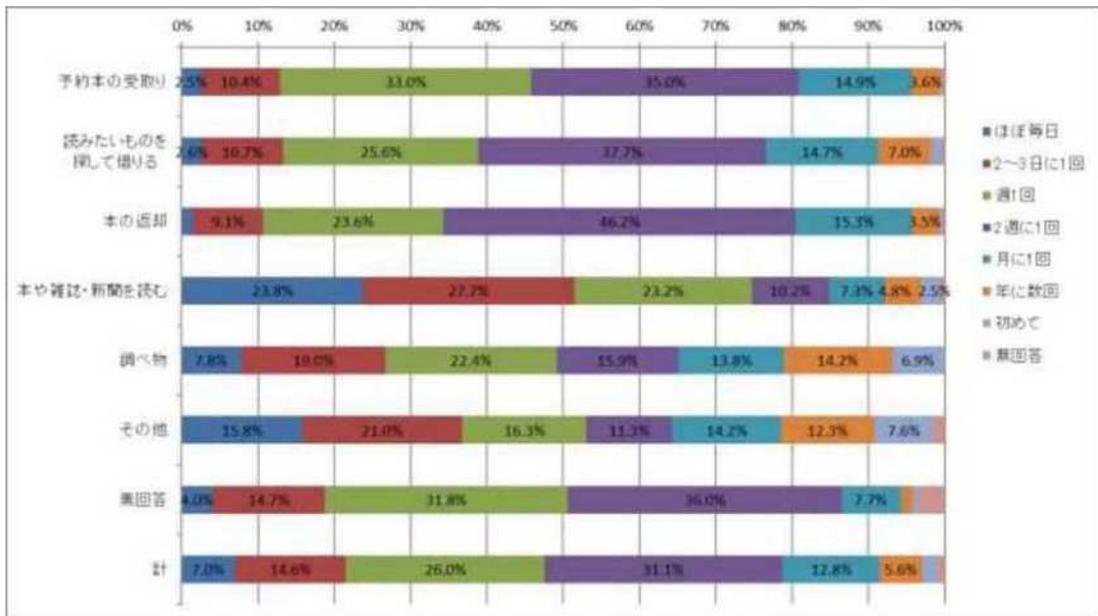


<図 3> 来館目的 (%)

(4) 来館目的と来館頻度 (Q4 と Q5)

<表 5> 来館目的と来館頻度 (%)

	ほぼ毎日	2～3日に1回	週1回	2週に1回	月に1回	年に数回	初めて	無回答	計(%)	計(人)
予約本の受取り	2.5%	10.4%	33.0%	35.0%	14.9%	3.6%	0.0%	0.7%	100%	995
読みたいものを探して借りる	2.6%	10.7%	25.6%	37.7%	14.7%	7.0%	1.3%	0.4%	100%	1,201
本の返却	1.5%	9.1%	23.6%	46.2%	15.3%	3.5%	0.3%	0.5%	100%	977
本や雑誌・新聞を読む	23.8%	27.7%	23.2%	10.2%	7.3%	4.8%	2.5%	0.6%	100%	715
調べ物	7.8%	19.0%	22.4%	15.9%	13.8%	14.2%	6.9%	0.0%	100%	232
その他	15.8%	21.0%	16.3%	11.3%	14.2%	12.3%	7.6%	1.6%	100%	577
無回答	4.0%	14.7%	31.8%	36.0%	7.7%	1.5%	0.8%	3.4%	100%	726
計	7.0%	14.6%	26.0%	31.1%	12.8%	5.6%	1.9%	1.0%	100%	5,423
計(人)	379	790	1,410	1,688	695	303	103	55	-	5,423

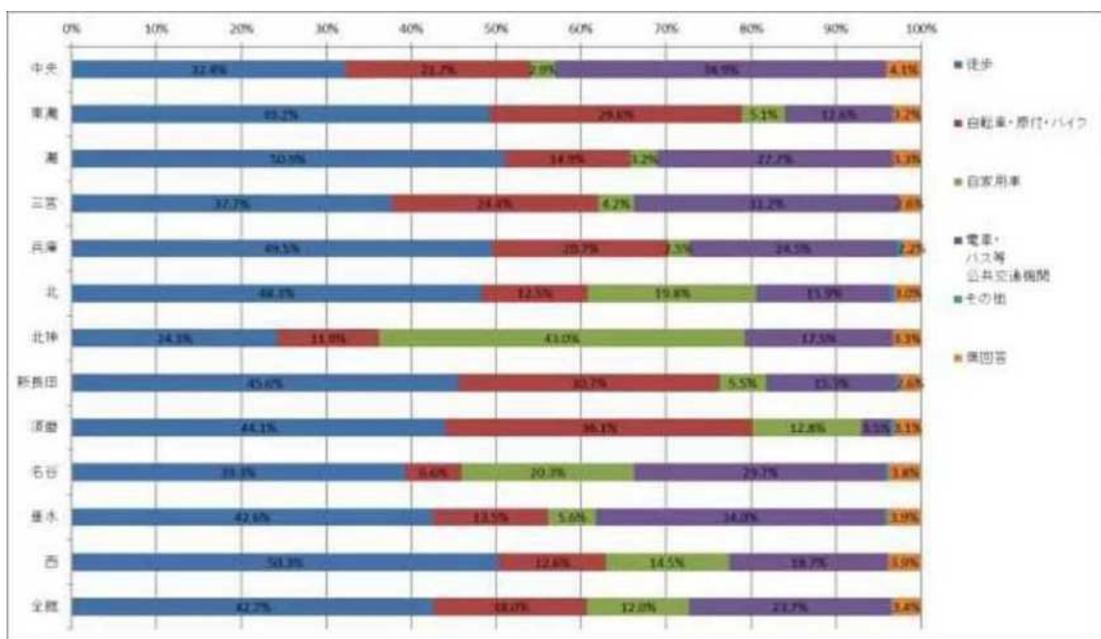


<図 4> 来館目的と来館頻度 (%)

(5) 交通手段 (Q6)

<表 6> 交通手段 (%)

館名	徒歩	自転車 原付 バイク	自家用車	電車・ バス等 公共交通 機関	その他	無回答	計 (%)	計 (人)
中央	32.4%	21.7%	2.9%	38.9%	0.0%	4.1%	100%	581
東灘	49.2%	29.6%	5.1%	12.6%	0.2%	3.2%	100%	587
灘	50.9%	14.9%	3.2%	27.7%	0.0%	3.3%	100%	538
三宮	37.7%	24.4%	4.2%	31.2%	0.0%	2.6%	100%	308
兵庫	49.5%	20.7%	2.5%	24.5%	0.6%	2.2%	100%	319
北	48.3%	12.5%	19.8%	15.9%	0.4%	3.0%	100%	232
北神	24.3%	11.9%	43.0%	17.5%	0.0%	3.3%	100%	486
新長田	45.6%	30.7%	5.5%	15.3%	0.4%	2.6%	100%	274
須磨	44.1%	36.1%	12.8%	3.5%	0.4%	3.1%	100%	227
名谷	39.3%	6.6%	20.3%	29.7%	0.3%	3.8%	100%	636
垂水	42.6%	13.5%	5.6%	34.0%	0.4%	3.9%	100%	465
西	50.3%	12.6%	14.5%	18.7%	0.0%	3.9%	100%	770
全館	42.7%	18.0%	12.0%	23.7%	0.2%	3.4%	100%	5,423
計(人)	2,315	976	651	1,286	10	185	-	5,423

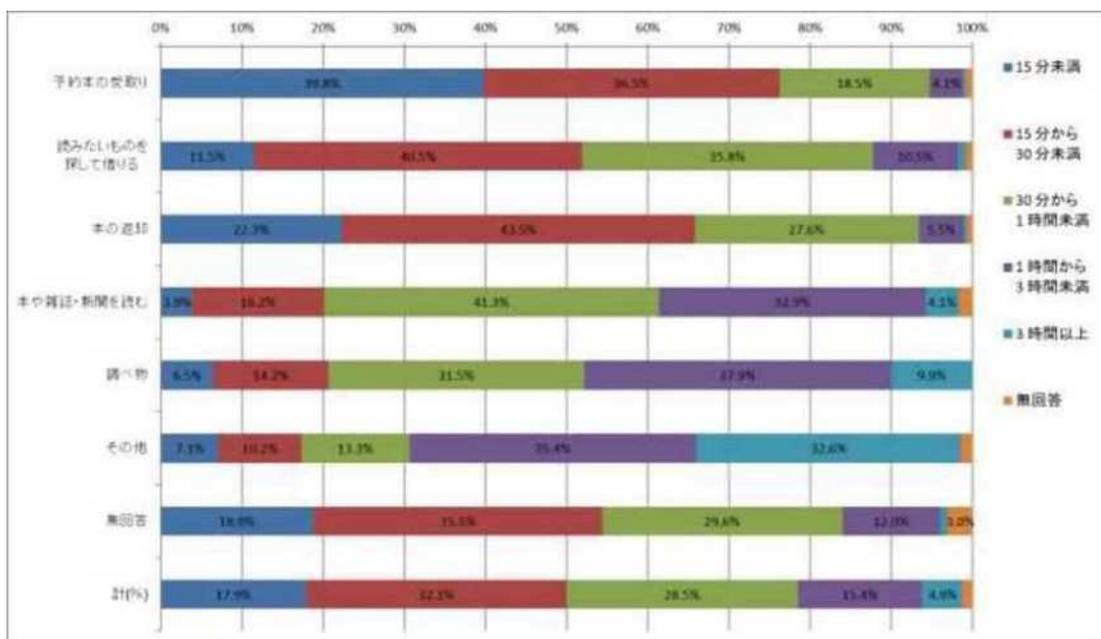


<図 5> 交通手段 (%)

(6) 来館目的と滞在時間 (Q4 と Q7)

<表 7> 来館目的と滞在時間 (%)

	15分未満	15分から 30分未満	30分から 1時間未満	1時間から 3時間未満	3時間以上	無回答	計 (%)	計 (人)
予約本の受取り	39.8%	36.5%	18.5%	4.1%	0.3%	0.8%	100%	995
読みたいものを探して借りる	11.5%	40.5%	35.8%	10.5%	0.9%	0.8%	100%	1,201
本の返却	22.3%	43.5%	27.6%	5.5%	0.4%	0.6%	100%	977
本や雑誌・新聞を読む	3.9%	16.2%	41.3%	32.9%	4.1%	1.7%	100%	715
調べ物	6.5%	14.2%	31.5%	37.9%	9.9%	0.0%	100%	232
その他	7.1%	10.2%	13.3%	35.4%	32.6%	1.4%	100%	577
無回答	18.9%	35.5%	29.6%	12.0%	1.0%	3.0%	100%	726
計 (%)	17.9%	32.1%	28.5%	15.4%	4.9%	1.2%	100%	5,423
計 (人)	973	1,740	1,544	835	265	66	-	5,423



<図 6> 来館目的と滞在時間 (%)

7. 図書館サービスの満足度について

(1) 概要

Q8 から Q15 の項目について、1 から 4 の 4 段階評価で満足度を尋ねました。

(4：満足、3：やや満足、2：やや不満、1：不満)

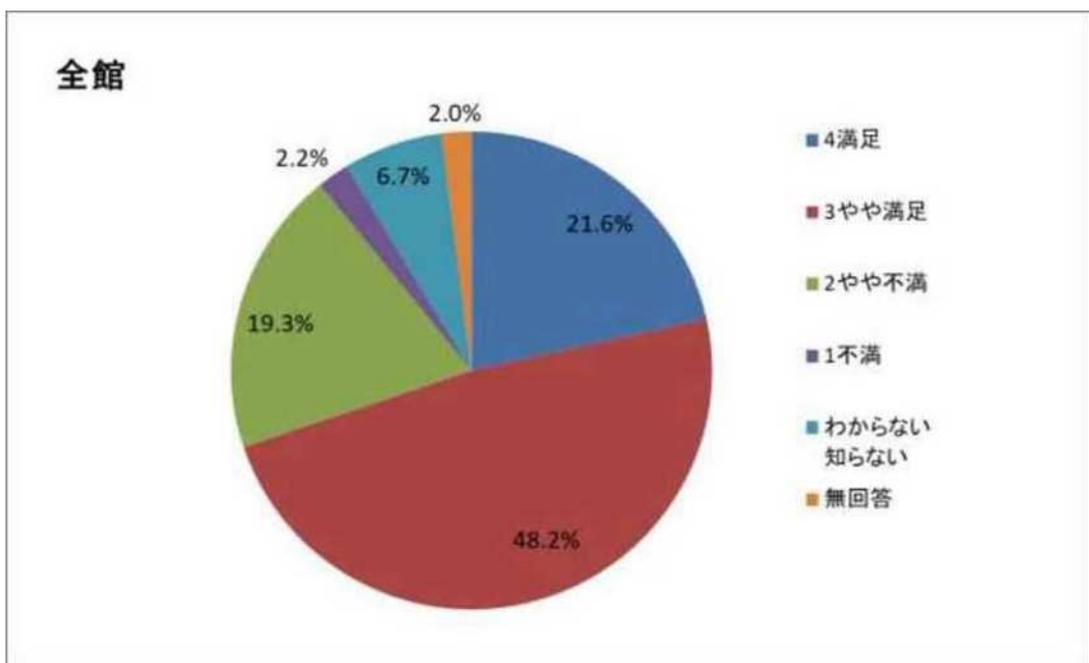
(2) Q8～Q15 の満足度

Q8～Q15 について、回答別の割合です。

Q8. この図書館には、読みたい本がある

<表 8>この図書館には、読みたい本がある (%)

館名	4満足	3やや満足	2やや不満	1不満	わからない 知らない	無回答	計 (%)	計 (人)
中央	36.1%	46.0%	8.8%	0.2%	7.7%	1.2%	100%	581
東灘	22.5%	48.9%	18.6%	3.1%	5.6%	1.4%	100%	587
灘	19.3%	50.9%	21.4%	2.4%	4.5%	1.5%	100%	538
三宮	24.0%	42.2%	17.5%	1.0%	14.3%	1.0%	100%	308
兵庫	22.3%	48.3%	19.1%	1.9%	6.0%	2.5%	100%	319
北	12.1%	42.2%	25.0%	3.0%	14.2%	3.4%	100%	232
北神	21.0%	54.7%	15.6%	0.6%	6.6%	1.4%	100%	486
新長田	18.6%	55.5%	17.9%	0.7%	4.7%	2.6%	100%	274
須磨	17.2%	51.5%	23.8%	1.8%	4.8%	0.9%	100%	227
名谷	12.1%	44.8%	30.3%	5.5%	4.9%	2.4%	100%	636
垂水	14.0%	45.6%	27.7%	3.2%	6.2%	3.2%	100%	465
西	28.1%	48.6%	13.0%	1.3%	6.4%	2.7%	100%	770
全館	21.6%	48.2%	19.3%	2.2%	6.7%	2.0%	100%	5,423
全館 (前年度)	22.1%	47.2%	19.8%	2.6%	6.9%	1.4%	100%	4,675

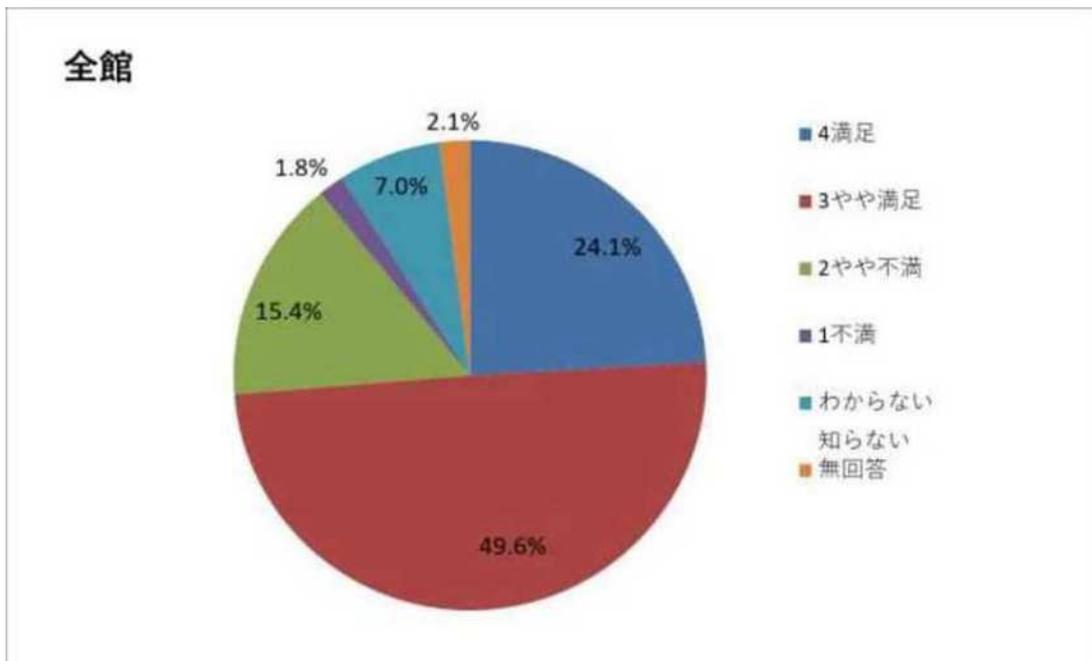


<図 7>この図書館には、読みたい本がある (%)

Q9. この図書館は、目的の本・雑誌を探しやすい

<表9>この図書館は、目的の本・雑誌を探しやすい (%)

館名	4満足	3やや満足	2やや不満	1不満	わからない 知らない	無回答	計 (%)	計 (人)
中央	33.0%	45.3%	11.5%	0.7%	8.4%	1.0%	100%	581
東灘	25.6%	49.9%	15.7%	1.4%	6.1%	1.4%	100%	587
灘	23.0%	53.5%	15.6%	1.3%	5.2%	1.3%	100%	538
三宮	22.7%	43.8%	16.6%	1.6%	14.0%	1.3%	100%	308
兵庫	30.1%	53.9%	8.5%	0.6%	4.7%	2.2%	100%	319
北	16.8%	47.4%	19.0%	1.3%	12.1%	3.4%	100%	232
北神	28.4%	51.4%	11.7%	1.0%	5.8%	1.6%	100%	486
新長田	27.0%	53.6%	9.5%	0.4%	5.5%	4.0%	100%	274
須磨	24.2%	55.5%	12.8%	0.9%	5.3%	1.3%	100%	227
名谷	20.4%	50.9%	16.4%	1.9%	7.2%	3.1%	100%	636
垂水	17.8%	49.5%	20.9%	2.8%	6.5%	2.6%	100%	465
西	20.3%	45.7%	20.4%	4.4%	6.6%	2.6%	100%	770
全館	24.1%	49.6%	15.4%	1.8%	7.0%	2.1%	100%	5,423
全館 (前年度)	23.6%	49.5%	15.5%	2.2%	7.9%	1.4%	100%	4,675

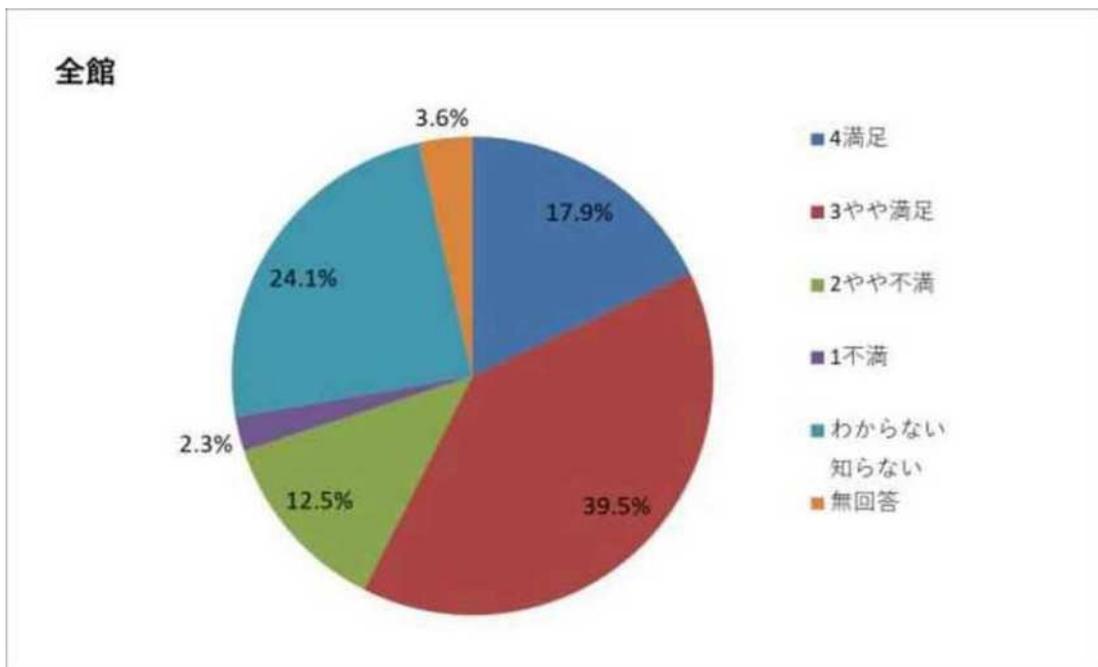


<図8>この図書館は、目的の本・雑誌を探しやすい (%)

Q10. この図書館は、調べ物に役立つ

<表 10> この図書館は、調べ物に役立つ (%)

館名	4満足	3やや満足	2やや不満	1不満	わからない 知らない	無回答	計 (%)	計 (人)
中央	31.3%	41.3%	6.0%	1.2%	18.8%	1.4%	100%	581
東灘	17.7%	38.3%	12.6%	2.7%	25.4%	3.2%	100%	587
灘	13.4%	40.0%	16.7%	3.2%	24.0%	2.8%	100%	538
三宮	18.8%	39.3%	11.7%	1.6%	26.6%	1.9%	100%	308
兵庫	19.7%	40.1%	10.0%	2.5%	22.6%	5.0%	100%	319
北	12.5%	35.8%	16.4%	1.7%	27.2%	6.5%	100%	232
北神	22.4%	42.8%	8.4%	0.8%	23.3%	2.3%	100%	486
新長田	18.2%	44.5%	12.4%	1.1%	18.6%	5.1%	100%	274
須磨	14.1%	44.5%	17.2%	1.8%	21.1%	1.3%	100%	227
名谷	12.4%	37.1%	16.4%	3.3%	26.3%	4.6%	100%	636
垂水	13.8%	37.8%	17.4%	2.6%	23.2%	5.2%	100%	465
西	17.0%	37.3%	9.5%	3.2%	28.3%	4.7%	100%	770
全館	17.9%	39.5%	12.5%	2.3%	24.1%	3.6%	100%	5,423
全館 (前年度)	18.4%	38.9%	12.7%	2.2%	24.7%	3.0%	100%	4,675

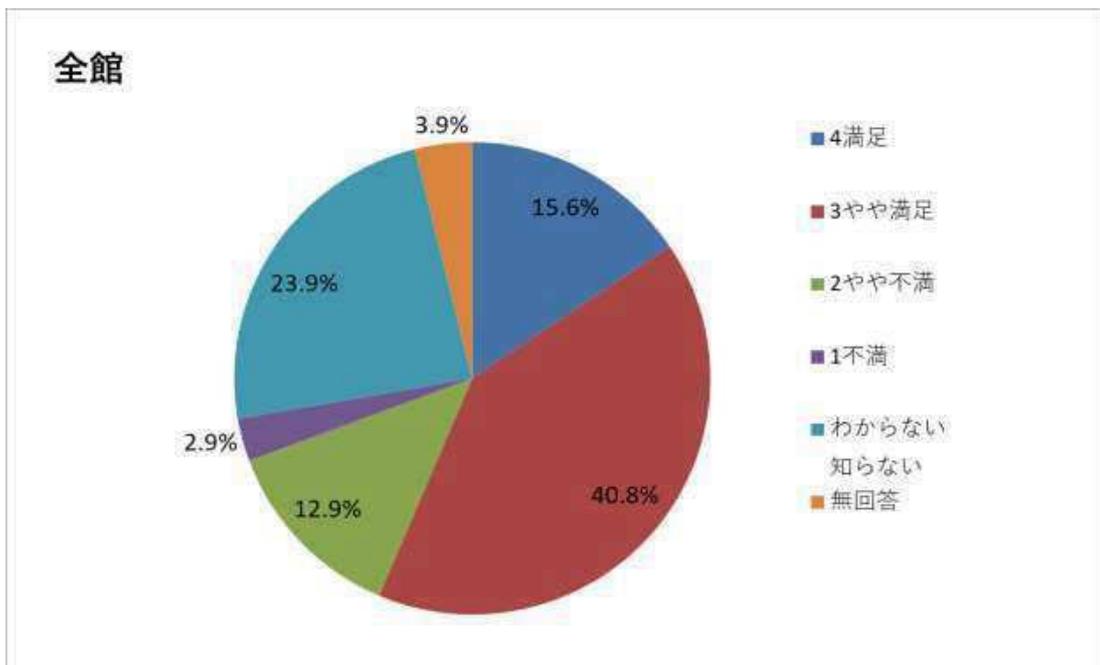


<図 9> この図書館は、調べ物に役立つ (%)

Q11. この図書館の展示や行事は、興味や関心をひく

<表 1 1 > この図書館の展示や行事は、興味や関心をひく (%)

館名	4満足	3やや満足	2やや不満	1不満	わからない 知らない	無回答	計 (%)	計 (人)
中央	16.9%	39.8%	10.8%	2.9%	26.9%	2.8%	100%	581
東灘	13.6%	44.1%	13.1%	3.9%	22.8%	2.4%	100%	587
灘	10.8%	41.8%	17.3%	2.8%	23.0%	4.3%	100%	538
三宮	21.1%	36.0%	9.4%	3.9%	27.3%	2.3%	100%	308
兵庫	22.9%	41.1%	10.3%	2.5%	18.5%	4.7%	100%	319
北	9.1%	38.8%	19.8%	2.6%	23.3%	6.5%	100%	232
北神	20.0%	45.1%	7.8%	2.1%	22.4%	2.7%	100%	486
新長田	20.8%	42.7%	10.2%	0.7%	20.8%	4.7%	100%	274
須磨	22.0%	48.9%	10.1%	1.3%	14.5%	3.1%	100%	227
名谷	12.6%	37.9%	15.3%	2.0%	27.2%	5.0%	100%	636
垂水	13.1%	38.1%	16.8%	3.9%	22.8%	5.4%	100%	465
西	13.5%	39.4%	12.5%	4.0%	26.6%	4.0%	100%	770
全館	15.6%	40.8%	12.9%	2.9%	23.9%	3.9%	100%	5,423
全館 (前年度)	16.7%	41.8%	11.3%	2.2%	24.3%	3.8%	100%	4,675

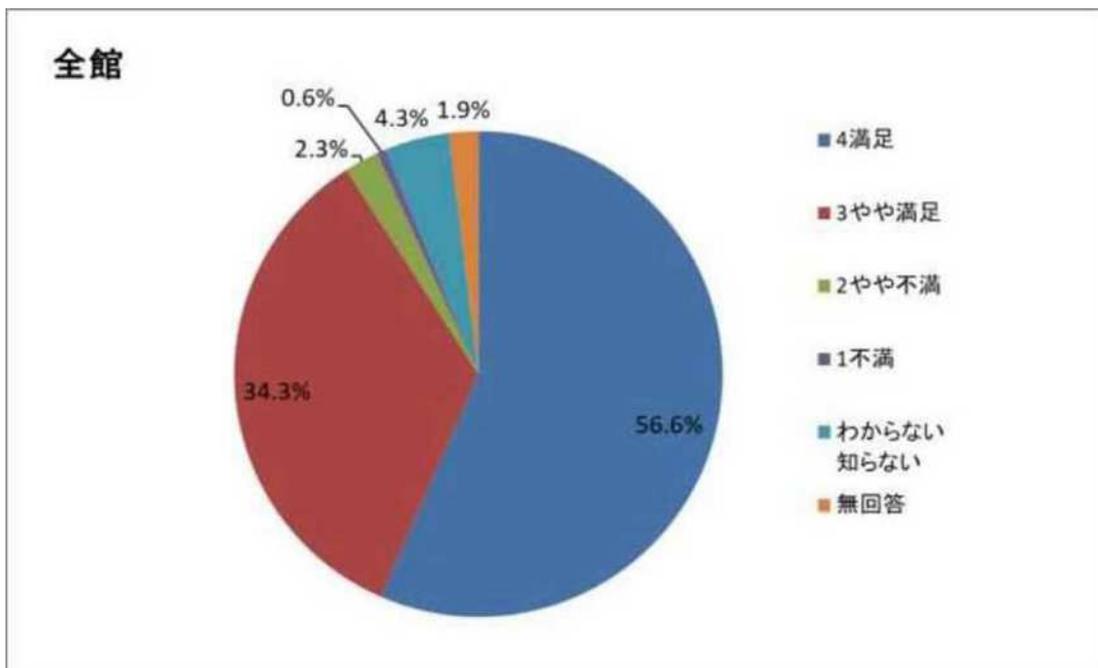


<図 1 0 > この図書館の展示や行事は、興味や関心をひく (%)

Q12. この図書館の職員の応接態度は、親切・丁寧である

＜表 1 2＞この図書館の職員の応接態度は、親切・丁寧である（％）

館名	4満足	3やや満足	2やや不満	1不満	わからない 知らない	無回答	計（％）	計（人）
中央	48.7%	39.1%	2.8%	1.2%	6.2%	2.1%	100%	581
東灘	49.6%	40.0%	4.4%	1.0%	4.1%	0.9%	100%	587
灘	57.2%	36.2%	2.2%	0.2%	2.4%	1.7%	100%	538
三宮	54.5%	32.1%	1.6%	0.6%	9.1%	1.9%	100%	308
兵庫	61.1%	32.0%	1.6%	0.3%	3.1%	1.9%	100%	319
北	55.2%	32.3%	1.7%	0.9%	6.5%	3.4%	100%	232
北神	67.7%	26.7%	1.0%	0.2%	3.3%	1.0%	100%	486
新長田	62.4%	29.6%	2.2%	0.0%	4.0%	1.8%	100%	274
須磨	69.2%	27.3%	0.4%	0.0%	2.6%	0.4%	100%	227
名谷	50.3%	38.7%	2.8%	1.1%	4.4%	2.7%	100%	636
垂水	59.8%	32.5%	2.2%	0.0%	3.0%	2.6%	100%	465
西	57.1%	33.5%	2.1%	0.6%	4.2%	2.5%	100%	770
全館	56.6%	34.3%	2.3%	0.6%	4.3%	1.9%	100%	5,423
全館（前年度）	56.9%	34.2%	2.4%	0.5%	4.4%	1.6%	100%	4,675

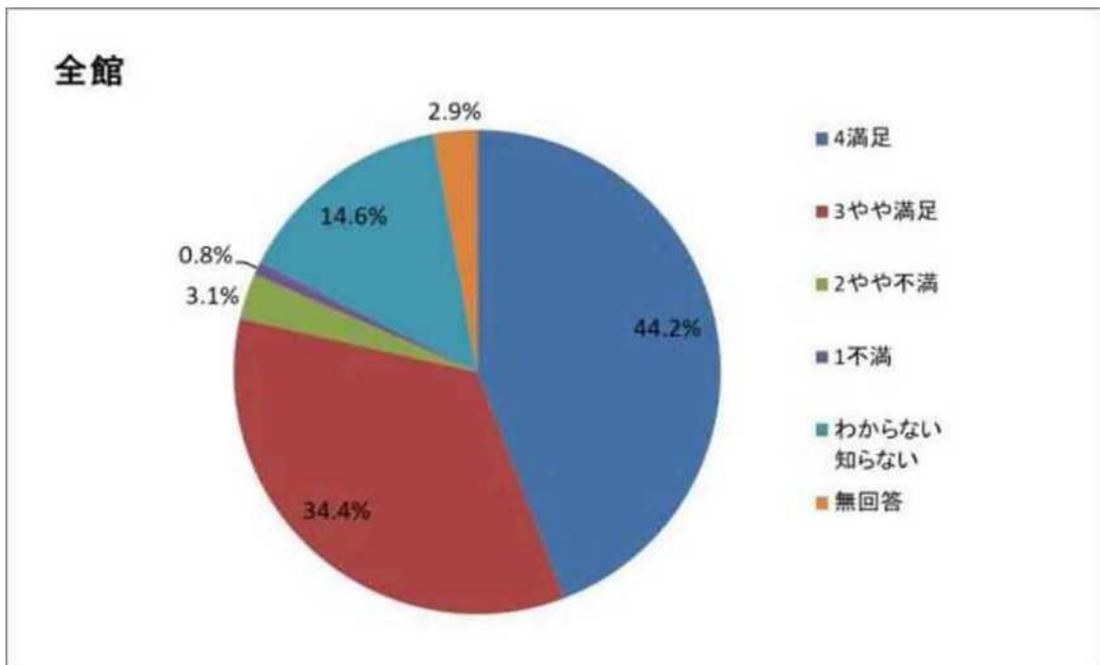


＜図 1 1＞この図書館の職員の応接態度は、親切・丁寧である（％）

Q13. この図書館の職員の説明は、わかりやすい

<表 1 3> この図書館の職員の説明は、わかりやすい (%)

館名	4満足	3やや満足	2やや不満	1不満	わからない 知らない	無回答	計 (%)	計 (人)
中央	39.9%	31.3%	3.1%	1.2%	22.2%	2.2%	100%	581
東灘	39.9%	39.9%	4.6%	0.7%	13.8%	1.2%	100%	587
灘	39.8%	39.6%	4.1%	0.6%	13.2%	2.8%	100%	538
三宮	39.0%	30.2%	2.3%	1.0%	25.3%	2.3%	100%	308
兵庫	45.1%	33.5%	2.5%	0.3%	14.4%	4.1%	100%	319
北	43.1%	31.0%	3.0%	0.9%	18.1%	3.9%	100%	232
北神	56.6%	27.8%	1.9%	0.2%	11.3%	2.3%	100%	486
新長田	45.6%	33.9%	2.2%	0.0%	14.6%	3.6%	100%	274
須磨	55.5%	30.0%	0.4%	0.4%	12.8%	0.9%	100%	227
名谷	39.9%	38.7%	3.3%	1.3%	13.5%	3.3%	100%	636
垂水	45.2%	34.0%	3.0%	0.9%	11.6%	5.4%	100%	465
西	47.1%	34.0%	3.4%	1.6%	10.6%	3.2%	100%	770
全館	44.2%	34.4%	3.1%	0.8%	14.6%	2.9%	100%	5,423
全館 (前年度)	44.7%	34.3%	2.6%	0.6%	15.1%	2.7%	100%	4,675

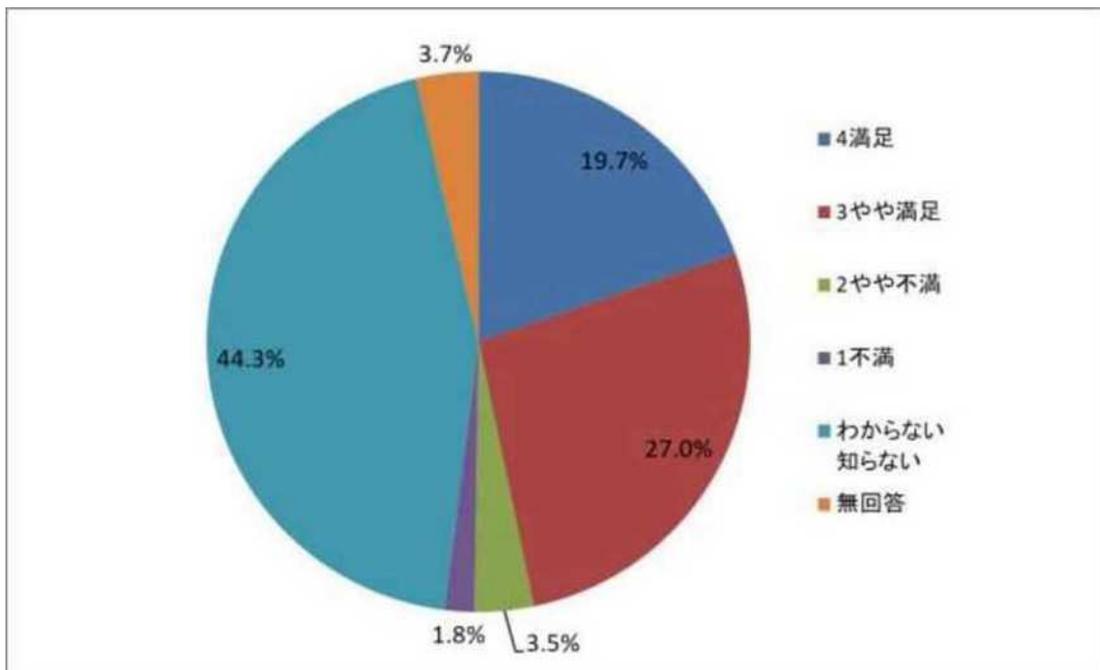


<図 1 2> この図書館の職員の説明は、わかりやすい (%)

Q14. この図書館の職員は、本のことや地域のことをよく知っている

＜表 1 4＞この図書館の職員は、本のことや地域のことをよく知っている（％）

館名	4満足	3やや満足	2やや不満	1不満	わからない 知らない	無回答	計（％）	計（人）
中央	20.8%	24.4%	3.1%	1.5%	47.7%	2.4%	100%	581
東灘	16.5%	29.5%	3.4%	1.9%	46.0%	2.7%	100%	587
灘	17.1%	27.5%	4.6%	1.3%	45.9%	3.5%	100%	538
三宮	17.9%	23.4%	2.9%	1.3%	51.9%	2.6%	100%	308
兵庫	22.9%	26.6%	1.9%	1.3%	42.3%	5.0%	100%	319
北	20.3%	24.6%	3.4%	3.0%	42.7%	6.0%	100%	232
北神	26.7%	26.5%	1.2%	0.4%	41.6%	3.5%	100%	486
新長田	24.8%	28.5%	2.9%	0.4%	39.1%	4.4%	100%	274
須磨	28.2%	27.8%	1.3%	0.4%	39.2%	3.1%	100%	227
名谷	14.5%	28.1%	5.2%	2.7%	45.3%	4.2%	100%	636
垂水	20.9%	25.4%	5.6%	2.6%	40.6%	4.9%	100%	465
西	17.3%	28.7%	3.6%	2.7%	44.0%	3.6%	100%	770
全館	19.7%	27.0%	3.5%	1.8%	44.3%	3.7%	100%	5,423
全館（前年度）	19.9%	27.3%	3.0%	1.5%	44.7%	3.6%	100%	4,675

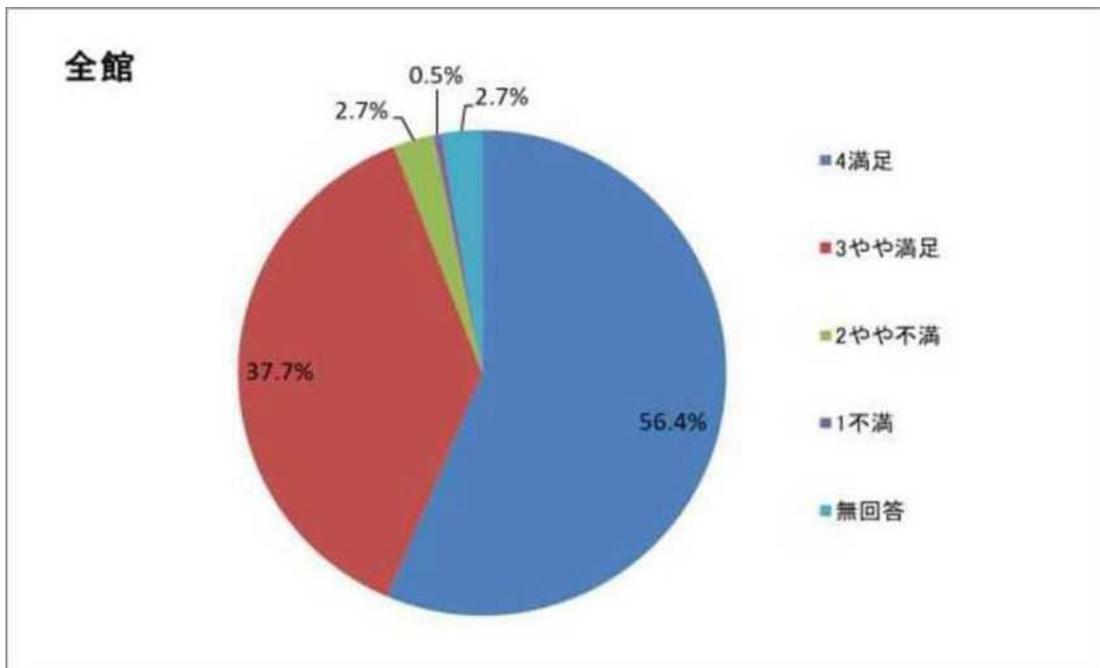


＜図 1 3＞この図書館の職員は、本のことや地域のことをよく知っている（％）

Q15. 図書館は役に立ちましたか（総合的に見て図書館を利用した成果はありましたか）

<表 1 5> 図書館は役に立った (%)

館名	4満足	3やや満足	2やや不満	1不満	無回答	計 (%)	計 (人)
中央	60.8%	34.6%	1.7%	0.5%	2.4%	100%	581
東灘	57.4%	37.8%	2.7%	0.0%	2.0%	100%	587
灘	55.4%	39.4%	3.2%	0.4%	1.7%	100%	538
三宮	61.0%	32.5%	2.9%	0.0%	3.6%	100%	308
兵庫	61.1%	34.8%	1.6%	0.3%	2.2%	100%	319
北	55.2%	36.6%	3.0%	0.4%	4.7%	100%	232
北神	61.3%	34.2%	1.9%	0.0%	2.7%	100%	486
新長田	55.1%	41.6%	1.1%	0.0%	2.2%	100%	274
須磨	61.7%	35.7%	2.2%	0.0%	0.4%	100%	227
名谷	49.7%	41.2%	4.6%	1.1%	3.5%	100%	636
垂水	51.0%	40.9%	4.1%	0.6%	3.4%	100%	465
西	54.0%	39.2%	2.3%	1.2%	3.2%	100%	770
全館	56.4%	37.7%	2.7%	0.5%	2.7%	100%	5,423
全館 (前年度)	57.5%	37.3%	2.6%	0.5%	2.2%	100%	4,675



<図 1 4> 図書館は役に立った (%)

(3) Q8~Q15の図書館別の満足度平均点

Q8~Q15について、図書館ごとに平均点を出しました。

- ・各点数に、それぞれの選択肢ごとの回答人数をかける。
- ・それらの集計を、回答した人数の合計で割る。
- ・「わからない・知らない」や「無回答」は0点とし、回答した人数には入れない。

(計算式) a, b, c, d は、各選択肢ごとの回答人数

$$\frac{4 \text{点} \times a + 3 \text{点} \times b + 2 \text{点} \times c + 1 \text{点} \times d}{a + b + c + d}$$

<表16>館別満足度一覧

R5年度	中央	東灘	灘	三宮	兵庫	北	北神	新長田	須磨	名谷	垂水	西	全館
Q8読みたい本	3.30	2.98	2.93	3.05	2.99	2.77	3.04	2.99	2.89	2.68	2.78	3.14	2.98
Q9探しやすさ	3.22	3.08	3.05	3.03	3.22	2.94	3.16	3.19	3.10	3.00	2.91	2.90	3.06
Q10調べ物	3.29	3.00	2.87	3.05	3.06	2.89	3.17	3.05	2.91	2.85	2.88	3.02	3.01
Q11展示・行事	3.00	2.90	2.83	3.06	3.10	2.77	3.11	3.12	3.11	2.90	2.84	2.90	2.96
Q12応接	3.47	3.45	3.57	3.58	3.62	3.57	3.69	3.64	3.71	3.49	3.61	3.58	3.57
Q13説明	3.46	3.40	3.41	3.48	3.52	3.49	3.63	3.53	3.63	3.41	3.49	3.47	3.48
Q14本・地域	3.29	3.18	3.19	3.27	3.35	3.21	3.45	3.37	3.45	3.08	3.19	3.16	3.24
Q15利用成果	3.59	3.56	3.52	3.60	3.60	3.54	3.61	3.55	3.60	3.44	3.47	3.51	3.54

参考：昨年度の調査結果と今年度との比較 (R5年度のQ8~Q15は、R4年度のQ7~Q14に対応)

R4年度	中央	東灘	灘	三宮	兵庫	北	北神	新長田	須磨	名谷	垂水	西	全館
Q7読みたい本	3.32	2.94	2.84	3.13	2.97	2.80	3.06	2.91	2.98	2.63	2.71	3.19	2.97
Q8探しやすさ	3.28	3.07	3.03	3.12	3.18	3.00	3.17	3.06	3.15	2.93	2.97	2.79	3.04
Q9調べ物	3.35	2.95	2.95	3.17	3.03	2.89	3.15	2.93	2.96	2.82	2.78	3.07	3.02
Q10展示・行事	3.12	2.97	2.94	3.27	3.08	2.86	3.09	3.03	3.09	2.90	2.92	3.04	3.02
Q11応接	3.49	3.52	3.57	3.64	3.58	3.59	3.70	3.59	3.67	3.54	3.57	3.54	3.57
Q12説明	3.45	3.46	3.54	3.53	3.49	3.53	3.62	3.52	3.58	3.52	3.45	3.44	3.50
Q13本・地域	3.28	3.17	3.22	3.44	3.38	3.25	3.43	3.30	3.35	3.20	3.19	3.23	3.27
Q14利用成果	3.60	3.51	3.54	3.63	3.60	3.48	3.67	3.57	3.58	3.51	3.52	3.50	3.55

R5年度-R4年度	中央	東灘	灘	三宮	兵庫	北	北神	新長田	須磨	名谷	垂水	西	全館
Q8読みたい本	-0.02	0.04	0.09	-0.08	0.02	-0.03	-0.02	0.08	-0.09	0.05	0.07	-0.05	0.01
Q9探しやすさ	-0.06	0.01	0.02	-0.09	0.04	-0.06	-0.01	0.13	-0.05	0.07	-0.06	0.11	0.02
Q10調べ物	-0.06	0.05	-0.08	-0.12	0.03	0.00	0.02	0.12	-0.05	0.03	0.10	-0.05	-0.01
Q11展示・行事	-0.12	-0.07	-0.11	-0.21	0.02	-0.09	0.02	0.09	0.02	0.00	-0.08	-0.14	-0.06
Q12応接	-0.02	-0.07	0.00	-0.06	0.04	-0.02	-0.01	0.05	0.04	-0.05	0.04	0.04	0.00
Q13説明	0.01	-0.06	-0.13	-0.05	0.03	-0.04	0.01	0.01	0.05	-0.11	0.04	0.03	-0.02
Q14本・地域	0.01	0.01	-0.03	-0.17	-0.03	-0.04	0.02	0.07	0.10	-0.12	0.00	-0.07	-0.03
Q15利用成果	-0.01	0.05	-0.02	-0.03	0.00	0.06	-0.06	-0.02	0.02	-0.07	-0.05	0.01	-0.01

昨年度と概ね同様の評価をいただきました。図書館の総合的な評価であるQ15 (R4年度Q14) に関しては、昨年に引き続き北神図書館の値がもっとも高くなっています。各館とも自館の業務を振り返り、今後活かしてまいります。

8. 座席予約システムについて（満足度）(Q16)

市内5館（中央・東灘・北神・名谷・西）で座席予約システムを導入しています。できるだけ多くの方にお座りいただくため、満席の場合でも一定時間を待てば席を利用できるようにと導入いたしました。

館内の専用端末から当日使用の席を予約、ご自宅のパソコンやスマートフォンからのWEB予約も可能です。座席はシステム内でランダムに指定されます。

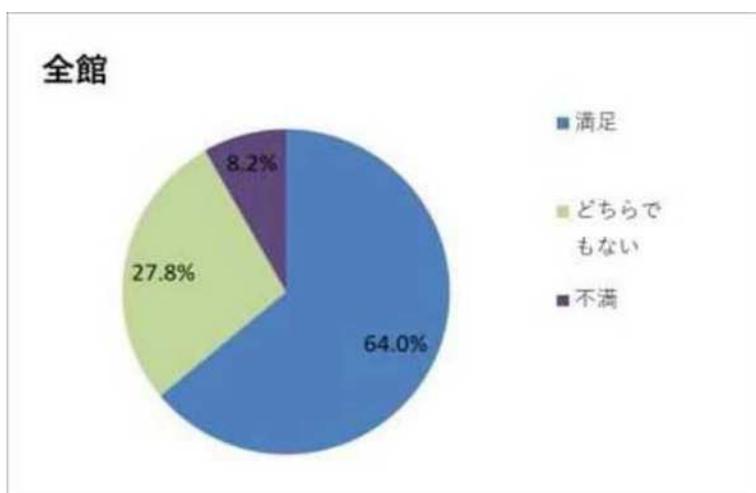
*中央図書館の閲覧室1のみ平日は自由席です。

導入館でその満足度を何う問いを設け、その理由もお尋ねしました。

<表17>座席予約システムの満足度 (%)

※無回答を除く

館名	満足	どちらでもない	不満	計 (%)	計 (人)
中央	55.2%	33.1%	11.6%	100%	181
東灘	67.5%	25.0%	7.5%	100%	160
北神	65.2%	27.7%	7.1%	100%	155
名谷	63.9%	27.7%	8.4%	100%	202
西	67.5%	25.7%	6.8%	100%	237
全館	64.0%	27.8%	8.2%	100%	935
計 (人)	598	260	77	-	935



<図15>満足度 (%)

主な理由は以下のとおりです。(①満足 ②どちらでもない ③不満)

①満足 (理由 155 件)

利用の公平さが保たれる、事前にWEB予約ができる、開館前に並ばなくても席を確保できる、操作が簡単でわかりやすい、雑談が減少した、静かで集中して勉強ができる、他

②どちらでもない (理由 85 件)

時間制限がある、長時間利用したい時に不便、空席が多くても隣り合うことがある、時間指定を細かく設定できるとよい、空き状況を事前に確認できるのは便利だが席を指定できないのが不便、他

③不満（理由 73 件）

席を選べない、続けて利用する時に同じ席を選べない、2 時間毎の発券が面倒、空席でも利用できないことが多い（退席処理をしていない方がいる）、時間指定の予約ができない、他

座席予約システムについて、6 割以上の方から「満足」という回答をいただきました。導入に対して一定の評価を得たと思われませんが、よりご利用いただきやすいものになるよう努めます。

9. 自由記入欄について

(1) 概要

自由記入欄には、1,453人の方から合計1,711件のご意見をいただきました。
内訳は以下のとおりです。

- ① 資料について ・ ・ ・ 320件
本が古い、本が汚い、蔵書数が少ない、新刊・話題本が少ない、〇〇の分野を増やしてほしい、
人気がある本はたくさん買ってほしい、専門書を増やしてほしい、電子書籍を充実してほしい、
雑誌や新聞の種類を増やしてほしい、他
- ② 施設・設備について ・ ・ ・ 213件
狭い、座席が少ない、座面がかたい、自習室の拡充、飲食場所・駐車場・駐輪場が不十分、温
度・照明・館内放送の音量・新聞をめくる音が気になる、Wi-Fi環境を整えてほしい、他
- ③ 図書館のサービスについて ・ ・ ・ 227件
予約の本がなかなか来ない、本が探しにくい、絵本の並べ方が変わり探しにくくなった、最下段
の本が選びにくい、視聴覚資料の貸出をしてほしい、イベントの定員を増やしてほしい、他
- ④ 職員の対応について ・ ・ ・ 53件
声の大きさが適切でない、能力や対応に個人差がある、マナーが悪い人を注意してほしい、他
- ⑤ 利用者マナーについて ・ ・ ・ 57件
話し声がうるさい、本への書き込みや汚れ、新聞の独占、貸出本の延滞、居眠り、子供が走りま
わる、長時間の座席の独占、他
- ⑥ 図書館全体の運営や立地について ・ ・ ・ 92件
開館日や開館時間を増やしてほしい、図書館を増やしてほしい、返却ポストを増やしてほしい、
予約本の受取場所を増やしてほしい、職員の待遇改善、指定管理者制度について、駅から遠い(主
に三宮図書館・北図書館)、他
- ⑦ 図書館や職員への感謝やお褒め、激励など ・ ・ ・ 581件
対応が親切・丁寧、ネット予約・本の取り寄せが便利、行事や展示がよかった、学習に集中でき
る環境が整っている、居心地が良い、他
- ⑧ 新図書館について ・ ・ ・ 35件
北図書館および垂水図書館について移転後は面積を広くし蔵書数や座席数を増やしてほしい、
新しい図書館に期待している、楽しみにしている、他
- ⑨ 図書館システムについて ・ ・ ・ 51件
検索方法がわかりにくい、予約図書セルフ受取棚*の本の並びがわかりにくい、WEB予約での受
取館選択をわかりやすくしてほしい、WEB上で未所蔵本のリクエストを可能にしてほしい、自動
貸出機に貸出合計冊数を表示してほしい、他
*「予約図書セルフ受取棚」は東灘・名谷・西図書館に導入
- ⑩ その他 ・ ・ ・ 82件
上記のいずれにもあてはまらないもの
初めて利用した、機械化により対面の機会が減り残念、他

多くの貴重なご意見をありがとうございました。これからの図書館運営に活かしてまいります。

資料 4

令和 6 年度 神戸市立図書館事業計画

1. 資料の充実
学び直しのための資料収集
郷土資料の収集
電子書籍の充実
新館整備のための資料収集
2. 読書推進
学習機会の提供、課題解決支援
読書推進のための関係機関との連携
新しい工夫を取り入れた企画
情報発信力の強化
3. 施設整備とデジタル化の推進
新館整備事業（垂水図書館、北図書館、三宮図書館）
サービスポイントの検討
自動化機器の利用促進
デジタル化の推進
4. 誰もが使いやすいサービス
利用しやすい環境の整備
利用支援
関係機関との連携によるサービスの提供
5. 子どもサービス
生涯にわたって読書を楽しむ習慣を育てるための取り組み
新しい工夫を取り入れた企画
ボランティア等との連携
学校園との連携（保育園、こども園含む）

新館の整備状況等

(1) 垂水図書館（日向1丁目4 垂水駅前東広場）

「人と本のみなど～生涯の学びを支える情報拠点～」をコンセプトに整備する。新図書館では市民がゆっくと本に親しめるよう座席数を増やすなど、居心地のよい滞在型の図書館を目指す。

面積は約2,200㎡程度、蔵書数は約12万冊を目指して設計中である。

地下1階は駐輪場、1階は一般車両のロータリー、2階から4階までが新垂水図書館となる。

- 2階： 一般書コーナー
- 3階： 児童書コーナー
- 4階： セミナー室と屋上広場

【今後の予定】

- 令和5年度 設計、先行工事、文化財調査
- 令和5～7年度 文化財調査・工事
- 令和7年7月頃 完成・開館予定



建物外観



2階（一般書フロア）



3階（児童書フロア）



4階（セミナールーム）

(2) 北図書館

旧北区役所跡地に建設予定の新北区文化センター内に整備する。地上4階・地下1階建ての2階部分が新北図書館となる予定。新北文化センター内には児童館も併設される。

令和4年5～6月に「新北文化センター（北図書館・児童館含む）整備基本計画(案)」のパブリックコメントを実施し、7月、「新北文化センター・新北図書館等整備基本計画」策定。

新北図書館の面積は約1,500㎡（共用部を含む）、蔵書数は約12万冊を予定している。

【今後の予定】

- 令和4～5年度 新北文化センター・新北図書館等の設計、旧北区役所庁舎解体工事
- 令和6年度～ 建築工事
- 令和9年度中 完成・開館予定



新北区文化センター外観 ※設計協議中のため今後変更となる可能性あり

(3) 三宮図書館

都心・三宮再整備事業の一環として、低層部にバスターミナルが整備される雲井通5丁目地区再開発ビル（地下3階、地上32階）の9階・10階に本移転する予定。文化・芸術ホール、商業施設・業務施設・バスターミナル等と複合的に再開発するもの。

三宮図書館の整備コンセプトは「美しい知と情報のゲートウェイ」。面積は、約2,000㎡予定。

【今後の予定】

- 令和4年度～ 三宮図書館が仮移転した後、既存のビルの解体と新築工事（約5年間）
- 令和9年度 雲井通5丁目地区再開発ビルの工事完成予定
- 令和10年頃 開館予定



雲井通5丁目地区再開発ビル



9階



10階

神戸の「本」文化振興に取り組みます

「本」文化の重要性

本の魅力

自分にはない知識を得られる

経験していないことが経験できる

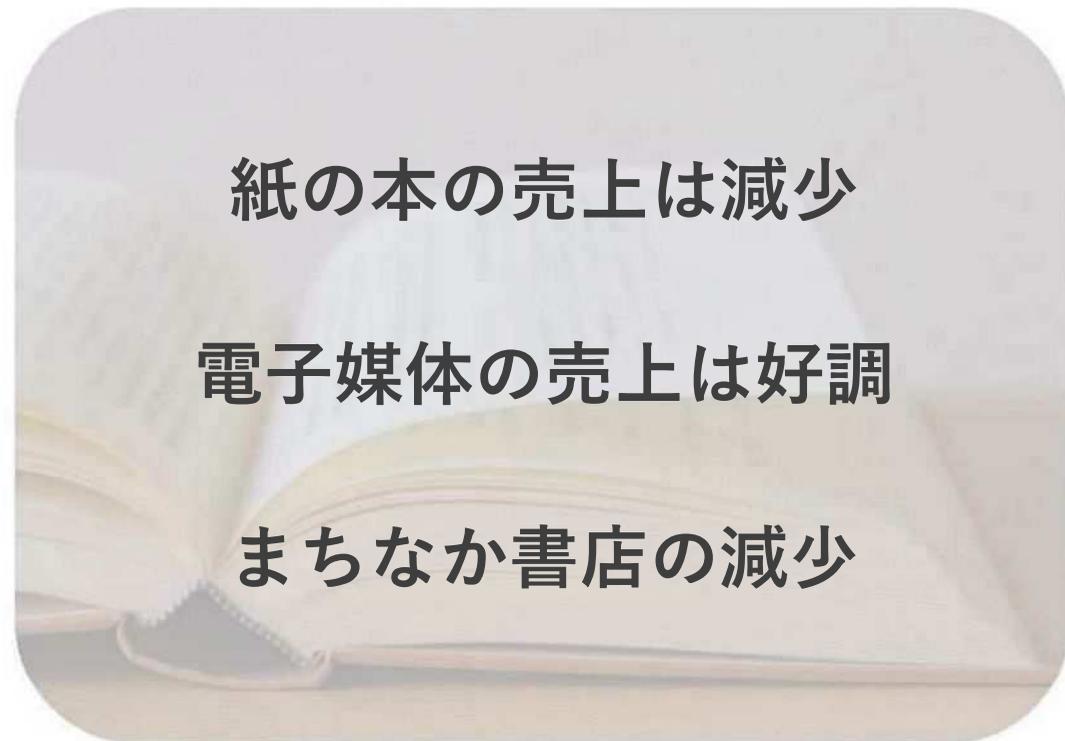
書店/図書館の役割

日常的に「本」に出会える拠点

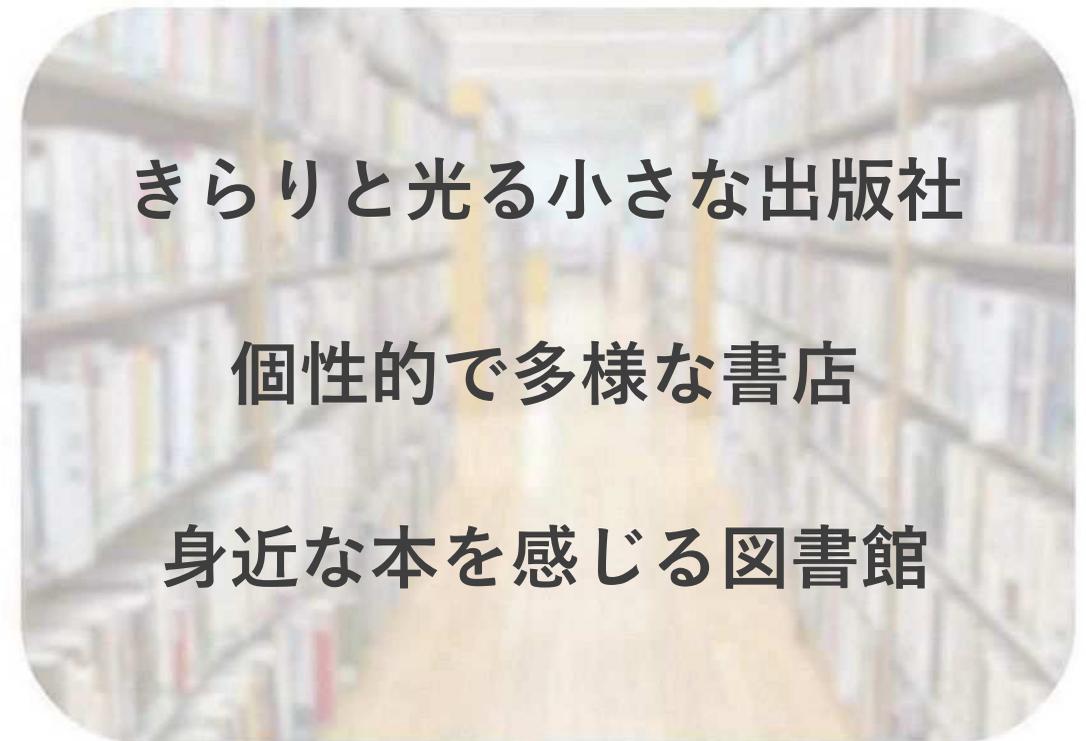
自分とは異なる見方に触れられる場

取り巻く環境

○本・書店の現状



○神戸市の資源



×

「本」を届ける・人とつながるをテーマに文化振興を検討

神戸の「本」文化を紹介 ～ 出版社紹介コーナー ～

概要

市内の出版社の魅力を紹介

- ・ 会社紹介のパネルや
出版社自慢の出版物を展示

期間

7月3日から開催中 (翌年3月まで)

2～3か月ごとに展示替え

場所

中央図書館



神戸の「本」文化を紹介 ～ 特別展「絵本の旅」～

概要

神戸にゆかりのある絵本の原画展

- ・神戸の出版会社からの協力により貴重な原画や資料類を展示
- ・編集者が語る絵本制作の裏側など多数のイベントを開催

期間

7月12日14時に開会式を実施!

7月13日 ～ 9月23日

場所

小磯記念美術館



神戸の「本」文化を紹介 ～ 神戸カルチャー市 ～

概要

神戸の「本」文化の体験イベント

- ・ 本文化などを飲食と一緒に体験
- ・ 神戸の出版文化を知ることができる地元出版社による講演会
- ・ 書籍の販売も実施

日程

10月13日

場所

神戸文学館



イメージ

神戸の「本」文化を紹介 ～トークセッション～

概要

「まちの本屋」のこれからを語る

- ・ 神戸を含む関西の大小様々な規模の7書店が登壇
- ・ 創意工夫の事業展開やこだわりの棚づくりなどを紹介

日程

11月10日

場所

中央図書館



イメージ

さらなる「本」文化振興に向けて

課題

- ・ 市内書店・出版社などの横のつながり、行政との連携
- ・ 若者を中心とした活字ばなれ
 - ▶ 専門的知見からアプローチする**外部アドバイザー**を配置

|氏名| 北田 博充 氏

|任期| 2024年8月～2024年3月31日 (予定)

|役割| 行政と業界の連携事業の企画

若年層など「これからの読者」を開拓する提案 等

「本」をきっかけとした神戸の文化振興に取り組みます

令和5年度 神戸市立図書館 事業評価（案）

令和6年7月
神戸市立図書館協議会

令和5年度の取組項目と具体的取組及び評価項目

評価の基準

- A：計画どおり実施し、一定の成果があった
- B：概ね計画どおりだが、不十分な点や課題が残った
- C：不十分な点や課題が多く、計画どおりにいかなかった

取組項目	具体的取組
1 資料の充実	
(1)学習拠点としての資料の充実	<p>【学び直し関連図書や子育て支援コーナーの見直し、買い直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の購入リクエストを参考に、マンション管理やファイナンシャルプランナーなど、需要の高い資格試験の参考書を購入。 ・学び直しコーナーを新設し、関連図書を積極的に収集し、リスキリングや生涯学習の支援につながる資料の充実を図った（北） <p>【電子書籍の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度末時点のコンテンツ数 4,972点（令和4年度末 4,621点）※前年比108% 貸出者数 21,986人（令和4年度末 20,662人） ※前年比106% 貸出冊数 39,029冊（令和4年度末 38,920冊） ※前年比100.3% ・人気の高い実用書、時代小説や文学賞の受賞作品、洋書など、全体のバランスを考えながら幅広く選定。 ・電子書籍利用の端緒となるよう、旅先への携帯に便利な『るるぶ』等の旅行書を積極的に購入。 ・館内で行う展示に合わせて関連資料を電子書籍で購入。展示会場でPRを行い、電子図書館の利用促進を図った（中央・陳舜臣展） ・今年度も引き続き2種の児童書の読み放題パック（「講談社 朝読おすすめ50点パック」「国土社『調べ学習パック』50点パック」）を購入。今後は学校園での児童・生徒の利用を目的に連携とPRなどを進めていく予定である。 <p>【オンラインデータベースの充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日新聞データベース「毎索」を導入（中央） ・判例・法律雑誌データベース「判例秘書 INTERNET」を導入（中央）
(2)ユニバーサルデザインに配慮した資料収集	<p>【読み上げ機能付き電子書籍の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み上げ機能付きコンテンツを多く提供できるベンダーと契約。 ・提供総コンテンツ数5,060のうち、読み上げ機能付きコンテンツ数は2,498（R6.6月現在）で、全体の約49.3%を占める。購入数の約半数は読み上げ機能のあるコンテンツを購入し、提供している。 （参考）兵庫県立図書館の提供総コンテンツ数6,277のうち、読み上げ機能付きは709（11.2%）

	<p>【多言語資料の収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度は電子書籍コンテンツ購入にあたり、一部、Collins Peapod Readers 等、レベルに応じた英語学習や多読学習に使える多言語資料を購入した。 ・R5年度受入外国語図書 419冊（R4年度受入外国語図書 327冊） ・所蔵冊数（R5年度末）11,327冊 ※中央を除く（中央が所蔵する古い資料のデータには言語区分が未入力のものも多く含まれるため正確な数値は不明）
<p>(3)新館整備のための資料収集</p>	<p>【垂水図書館と北図書館用の資料収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R5年度新館用受入冊数 垂水図書館 6,232冊、北図書館 6,076冊 ・R4年度新館用受入冊数 垂水図書館 5,503冊 ・蔵書冊数（R5年度末） 垂水図書館 88,236冊、北図書館 89,097冊 ・蔵書冊数+新館用受入冊数 垂水図書館 99,971冊、北図書館 95,173冊 ※いずれも寄贈を含む ・新垂水図書館、新北図書館の開館に向け、「新館用」として資料を収集。収集した資料は中央で保管。 ・新館用資料の収集では、比較的発行年の新しいものの中から、図書館として長く所蔵しておきたい資料や、児童書においては既に長く読み継がれている名作を中心に選書。 ・それぞれ約12万冊での開館に向けて、R6年度も精力的に収集を行う。
<p>【図書館の自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新館用の資料収集については、両館とも年間購入冊数が、目標の各10,000冊以上（既存館用を含む）を達成し、計画的な資料収集を進めている。 ・R5年度は、限られた予算の中で、また、新館用資料の収集においても、市民の要求に応える資料、新たな利用を獲得できる資料は何かを念頭に置きながら、1点1点よく吟味しながら選書を行った。 ・電子書籍収集の取組みとしては、読書アクセシビリティを保障するため、読み上げ機能付きコンテンツであることを前提に、読みやすい、読んでみたいと思える資料を選定することを心がけた。また、定期的に新しいコンテンツをアップすることで、電子図書館の魅力を保つよう努めた。 ・さらに子育て支援コーナーの利用頻度を高めるため、設置場所についての検討が必要。（中央） 	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>評 価</p> <p>B</p> </div>
<p>【図書館協議会の評価・意見】</p>	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>評 価</p> </div>

2 学習機会の提供	
(1)仕事や地域活動に 役立つ情報・機会の提 供	<p>【講座、講演会、展示の実施】 【その他イベントの実施】</p> <p>イベント開催数 28 回 参加人数 481 人 展示の回数 73 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスコーナーピックアップ展示「何がかわった、インボイス」(三宮) 10/18～11/17 ・修理本教室(灘) 11/19 9人 ページ外れ本の糊入れや、本のコーティングを体験してもらう
(2)生活の質を高める情 報・機会の提供	<p>【講座、講演会、展示の実施】 【その他イベントの実施】</p> <p>イベント開催数 276 回 参加人数 6,867 人 展示の回数 661 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書週間講演会「大西寿男氏講演会 言葉が伝わるよろこびを ― 本を支える校正の仕事」(中央) 11/12 82人 ・資料展示「CINEMA×BOOK」(灘) 毎月第2、第4日曜 大人の映画会関連書籍を展示 ・読書会(北) 11回 累計102人 ・ハッピーバッグ(福袋)(北) 10/21～11/12 ・参加型展示「推して推してもっと推して」(北神) 10/24～11/12 ・シン・ナガタ読書会(新長田) 4回 ・ボードゲーム×本～読むだけではもったいない～(新長田) 10/22 ・企画展示「スタッフのプライベート本棚のぞき見!？」(新長田) 通年 ・長田区今月の主人公(新長田) 4/22、7/9、9/10、1/21 累計18人 ・開館記念 本の福袋(須磨) 9/1～9/9 須磨図書館の開館42周年にあわせ、同じテーマの本2冊セットの福袋を42袋、赤ちゃん～大人を対象に展示貸出 ・大人のための朗読会(須磨) 5/23、9/28、12/6 累計28人 ・新春 本の福袋(須磨) 1/4～1/13 ・参加型展示「私の推し本教えます！」(西) 10/24～11/12

・雑誌リサイクルフェア（中央・東灘・北・北神・新長田・西）10月～11月
保存期間が過ぎた雑誌を読書週間中にフェアとして市民譲渡した。これ以外の館は、常設で定期的に譲渡した。

【図書館の自己評価】

・定例の行事以外にも、ただ展示するだけでなく、参加型のイベントを多くすることができた。特に「推し本」などは、ただ読書をするだけでなく、個人の感想を共有することで、さらなる読書活動へ活かすことができるイベント型の展示で、利用者からの参加も多く、今後はこういった展示が増えると思われる。

・中央ではコロナ禍で中止していた、本に関わる方をお呼びする講演会を開催。NHK「プロフェッショナル」の撮影でご縁を得た、校正者の大西寿男氏をお迎えし、好評であった。

・修理本教室では、修理やコーティング体験を通して本を大切に利用することの重要性を再確認していただいた。参加者が修理ボランティアへ登録していただき、市民交流が生まれる良い機会となった。

評 価
A

【図書館協議会の評価・意見】

評 価

3 関係機関との協働

(1)行政機関との連携

イベント開催数 72 回
参加人数 6,456 人
展示の回数 166 回

【福祉局、健康局】

- ・福祉局 認知症展示（全館）9月
- ・健康局 自殺予防展示（全館）3月・9月

【各区地域協働課】

・みんなの学び場イオンモール×兵庫図書館@みらい会議（兵庫）4月～3月毎月
スタッフの選んだ本を毎月、30冊程度、団体貸出でイオンモール神戸南に貸出し「みんなの学び場」へ展示。※兵庫区未来会議を契機にイオンモール内の自習室機能を持ち合わせた文化サロン（学び場）を図書館、区役所及び未来会議メンバー（地域の個人、企業、NPO、団体）で協力・連携の下、創設

【文化財課、埋蔵文化財センター、文化交流課】

・なでしこ芸術文化センター開館1周年記念イベント「バイオリン・フルート・ピアノのミニコンサートと図書館スタッフによる本の読み聞かせ」（西）9/30 130人
西神中央ホールホワイエエリアにてミニコンサートと図書館スタッフによる絵本の読み聞かせを実施。ホール壁面棚に関連本を展示。

・公民館 2023 サマースクール
「宿題バッチリ！読書感想文の書き方～読書感想文が苦手な人にちょっとヒント～（中央）
8/13 71人

【KIITO】

・読書会「積んどかナイト～その本、積んどかナイで読みませんか～」(三宮) 12/22 10人
交流機会の創出と KIITO の活動を知っていただくきっかけづくりを目的とした読書会。三宮図書館は選書時の相談、告知、当日のスタッフ参加で協力。

【こども本の森 神戸】

・館長たちのおはなし会 in こども本の森『おはなしムッシュがやってきた!!』(東灘・灘・三宮・新長田・須磨) 9/30 計 107人
こども本の森・神戸の館内大階段にて男性館長の読み手たちによるおはなし会

【ほか】

・防災科学技術研究所・危機管理室

防災展示「地震にそなえとう？」(中央) 1/12～1/26

・地域協働局地域協働課、ちいきいと実行委員会

「本しか売らない駄菓子屋さん」展示(兵庫) 12/3～12/28

駄菓子 10 種を連想させる本を福袋(駄菓子のパッケージ、包装を模したもの)に入れて展示

・神戸市文化スポーツ局文化財課

秋の古民家で朗読ライブ(北) 10/2 大人 32 人 子供 1 人

・北区役所管理組合、ベルスト鈴蘭台

ブックトーク(北) 7/16、11/19、3/17 計 74 人

ベルスト 5 周年イベント「まちのみんなで”心のベル”を鳴らそう！」資料展示(北) 9/23

・神戸地方法務局

講座「終活、していますか？～遺言などについて学ぶ～」(垂水) 6/23 14 人

・神戸市民文化振興財団

資料展示【筒井康隆×ジャズ大名】文化ホール公演「ジャズ大名」連携企画(三宮、垂水、中央)

・西神中央ホール

「三文オペラ」出張展示(西) 6/10

アートウォール展示「イベント総選挙」(西) 11/14～11/30 183 人

12 月に実施するイベントをイベント候補の中から利用者の投票で決定する

・兵庫県警

交通安全教室(東灘・新長田) 各館年 4 回

(2) 学校園との連携

→6 子供サービスの項へ

<p>(3)大学との連携</p>	<p>【神戸大学、神戸常磐大学等、地元大学との連携イベントの開催】</p> <p>イベント開催数 20 回 参加人数 284 人 展示の回数 4 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸大学 東灘区の学術にふれよう・神戸大学編「神戸大学深江キャンパスの沿革-教育施設などのトピックスを中心に-」（東灘）11/26 24 人 矢野吉治氏（神戸大学名誉教授、同大学元・海事科学研究科教授、第 10 代深江丸（現在の練習船海神丸の前船）船長） 神戸大学海事科学部の歴史や練習船「深江丸」に関する講演。 ・甲南大学 講演会「検証 ナチスは『いいこと』もしたのか？」について語る（三宮）10/21 23 人 田野大輔氏（甲南大学教授） ・神戸女子大学 書籍館喫茶本と私と珈琲（新長田）12/10 13 人 神戸女子大学珈琲同好会による珈琲の試飲と豆知識、図書館スタッフと学生による珈琲ブックトークを合わせたイベント <p>ビブリオ部×須磨図書館連携展示「コレ、おすすめです!!」（須磨）2/14～3/10 神戸女子大学ビブリオ部員と図書館スタッフのおすすめ本と紹介 POP の展示</p> <p>【実習やインターンシップの受け入れ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸女子大学（2 名）、神戸松蔭女子学院大学（1 名）、同志社大学（2 名）（中央） ・神戸市立神港橋高等学校（兵庫）
<p>(4)企業との連携</p>	<p>イベント開催数 27 回 参加人数 929 人 展示の回数 21 回</p> <hr/> <p>【日本政策金融公庫との共催ビジネス支援講座の実施(中央)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス講演会「起業をかたちに 2024 創業する前に知っておきたいこと」（中央）2/21 34 人 日本政策金融公庫所長

【その他地元企業との連携】

・双日株式会社、博物館、行財政局、
資料展示「鈴木商店と神戸の歴史・文化を再発見～図書館蔵書でたどる」(中央) 4/15～5/7

・ファミリア×神戸市立中央図書館 しおりをつくろう! 空想図鑑「なんの本をよんでいるのかな?」(中央) 8/17 21名

・菊正宗酒造 東灘区の企業にふれよう・菊正宗酒造株式会社編「なぜ灘五郷は日本一の酒どころになったのか?」(東灘) 1/28 20人

・BL出版、KIITO 絵本『ちきゅうパスポート』原画展(三宮) 7/19～8/6
ウクライナでの戦争をきっかけに、24人の絵本作家が平和への祈りをこめて共作した絵本『ちきゅうパスポート』(BL出版)の原画展

・神戸・元町映画館×兵庫図書館コラボ企画 vo3 本×映画×哲学教育『ぼくたちの哲学教室』(兵庫) 7/1～7/30
神戸・元町映画館で上映する映画とその内容に関連した本の展示。

・合同会社フォレスト・リミット 「狂気山脈」パイロットフィルム上映会&まだら牛氏トークイベント(北神) 4/20 42人

・大丸須磨店 資料展示「SDGs～明るい未来へ一歩ずつ～」(名谷) 6/7～6/19

・大丸須磨店 防災イベント in 名谷駅前広場「すまもる」連携展示(名谷) 9/23～9/30

・森林植物園で本と植物のフェスタ(第2回)(兵庫・北・北神・名谷) 5/28 412人
森林植物園で「絵の本ひろば」を実施。絵の本ひろば(絵本約400冊)、工作会、読み聞かせアーティストによるワークショップ等。提携先は絵の本ひろば実行委員会、神戸電鉄、好日山荘、BL出版株式会社、神戸市立森林植物園。

(5)地域団体・NPOとの連携

イベント開催数 64回

参加人数 1,925人

展示の回数 129回

【連携先と相互に利用PR】

・神戸アーカイブ写真館 写真パネル展(東灘・灘・三宮・新長田・須磨・垂水・西) 16回
神戸アーカイブ写真館より借り受けた写真パネルの展示

【外国人をサポートする団体との連携による講座やイベントの開催】

・留学生版トライやるウィーク3(兵庫) 8/25～8/27 2人

兵庫区みらい会議・主催、企画運営 NPO 法人 Oneself の留学生版トライやるウィーク

・NPO 法人神戸定住外国人支援センター 絵本の読み聞かせ(新長田) 9回

NPO 神戸定住外国人支援センターにおいて、図書館スタッフによる在日外国人児童への読み聞かせ

【その他関係団体との連携による講座やイベントの開催】

- ・住吉歴史資料館 『わたしたちの住吉』からみる住吉地区の住みやすさの秘密をさぐる（東灘）9/17 24人
- ・公益社団法人兵庫県看護協会 まちの保健室（東灘）6回 計77人
- ・楽喜（ラッキー）落語研究会 気軽に落語会（灘）4/16、7/16、10/15、1/21 計57人
- ・神戸市産業振興財団 榎原杏奈さん講演会「Instagramで「好き」を仕事にしよう お仕事につなげる基本のSNS発信」（三宮）9/13 13人
- ・NPO法人C.A.P.（芸術と計画会議） 六甲ミーツ・アート 2023beyond・CAPLABO「六甲山町図書館」展示（兵庫）8/26～9/18
- ・大人の学び直し講座「世界史に踊る神々の集いへようこそ！」（北神）8/19 17人
定時秀和氏（高校教師）による講演会。身近な物事から世界史を掘り下げる講座。
- ・神戸市立森林植物園 こどもフェスタ2023（「森のおはなし会」、工作会「マイうちわをつくろう！」）（北神）8/20 各大人14人子供17人、大人57人子供60人
- ・助産所ポスチャー ポスチャー文庫（出張展示・団体貸出）（須磨）12回
- ・神戸華僑歴史博物館
「神戸の作家陳舜臣を読む～陳舜臣生誕100年記念～」（中央）2/1～2/29
- ・神戸・図書館ネットワーク みょうだに読書の会（名谷）7回
おおくらやま読書会（中央）2回
- ・神陵台ふれあいのまちづくり協議会 懐かしの地元をふり返る（垂水）9/8 16人

【図書館の自己評価】

・コロナ禍が明け、集客ができるイベントをすることができるようになった。他部局だけでなく、大学からの依頼や企業との連携などが増え、R5年度は特に、地元企業である、双日やファミリア、菊正宗酒造等との連携もできた。西神中央ホールとの連携によるイベントが好評で、今まで図書館単独ではできなかった内容や規模の併設した施設との連携イベント等の展開ができればと考える。

・法務局との連携による終活セミナーや、産業振興財団との連携によるSNSを活用したビジネス講演会など、届けたい人と知りたい人をつなぐイベントを数多く実施できた。今後も潜在的な需要を発掘し企画につなげていきたい。

評価

A

【図書館協議会の評価・意見】

評価

4 図書館の整備と新たなサービス	
(1)図書館の移転再整備	<p>【垂水図書館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財調査完了。 ・建設工事に向けて、入札不調となっていた工事業業者の再入札を行い、決定。2月に着工した。内装や製作家具等の打ち合わせと確認作業を開館に向けて進めている。 ・住民説明会を12月に実施。 <p>【北図書館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施設計協議 ・旧北区役所解体工事に先がけて12月に住民説明会を実施。 ・旧北区役所解体工事（1月～） ・建設工事入札（入札不調のため令和6年度に再入札） <p>【三宮図書館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和9年度完成予定のバスターミナルビル内への再移転にむけて、館内レイアウトや内装デザイン等整備内容を検討し、設計者との協議を進めた。
(2) ICT 技術を活用したサービスと情報提供	<p>【地域資料の電子化および提供・発信の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸市電子図書館に掲載している独自資料（図書館の発行物や所蔵資料）に、2024年1月新ジャンル「ふるさと神戸コレクション」を追加。R5年度は、有馬に関する資料を9点掲載した。今後も掲載点数を増やしていく予定である。 <p>【電子図書館サービスの利用促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的な新規コンテンツの購入及びトップ画面の特集の変更により、利用者を飽きさせないような工夫を行った。 ・図書館ホームページから電子図書館への入口を分かりやすくし、簡易マニュアルを掲載するなど初めての方が利用しやすいよう工夫した。 <p>【自動貸出機・予約図書自動受取機の利用促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用方法や案内の表示をわかりやすく変更 ・本の福袋等のイベントでの自動貸出機の利用促進 ・動線などを見直し、児童コーナーへの自動貸出機（1台）の移設（中央） ・予約図書自動受取機は、三宮図書館のがKIITOに仮移転した影響で、令和4年度の利用実績が前年比181.0%と大幅にアップした。令和5年度も前年比128.7%と順調に推移している。 <p>【図書館システムの新機能の利用促進】</p> <p>(マイナンバーカード連携・スマホ版図書館カードやWeb 座席予約の利用促進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカード連携、スマホ版図書館カードについては図書館カード作成時に手渡す利用案内に明記することで利用促進。 ・K-lib ネット利用促進キャンペーンを行った。 ・予約おたすけコーナー期間開設（須磨）3/26～3/30 4人 ・「図書館をもっと使いこなそう！～K-lib ネット・本の探し方講座～」(北) スマートフォンを使ったK-lib ネットでの蔵書検索や予約の仕方についての操作説明 ①10時00分～10時30分(4人) ②11時00分～11時30分(1人)の2部構成

<p>【図書館の自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移転再整備はそれぞれの計画の進捗に合わせ順調に進めている。 ・電子図書館はコンテンツを購入すると同時に画面表示を更新し、新しいものが目に留まるよう工夫した。 ・ICT等を活用した図書館の新機能については、初めての人にも認知してもらえるよう利用案内に努めるとともに、イベント等での利用促進を行った。特にスマホ版図書館カードは便利に使われているようである。 ・図書館における自習席の需要は高く、Web 座席予約システムの導入により、開館前から並ぶことなく席が利用できる安心感につながっている。同システムについて市民満足度調査で尋ねたところ 6 割以上から満足しているとの回答が得られた。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 60px; margin: 0 auto;"> <p>評 価</p> <p style="font-size: 2em; font-weight: bold;">A</p> </div>
<p>【図書館協議会の評価・意見】</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 60px; margin: 0 auto;"> <p>評 価</p> </div>

5 利用しにくい市民への環境整備	
<p>(1)ユニバーサルデザインに配慮したサービスの提供</p>	<p>【点字図書館との連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・点字絵本・LL ブックの常設書架を新設（三宮） 背ラベルは視認性に配慮した大き目のシールを採用。 ・点字図書館を含めた読書バリアフリー法に関連する部局による情報交換会への参加とチラシなどの配布協力等。
<p>(2)ユニバーサルデザインに配慮した利用しやすい環境の整備</p>	<p>【館内サインの見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央図書館 1 階入り口の案内掲示を変更。 ・書架見出しなどの計画と部材確保 <p>【利用支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベトナム語のコミュニケーションボードをカウンターに設置(新長田) ・拡大読書器（脚付きタブレット型）導入貸出サービス開始（須磨） <p>【「やさしい利用案内」の作成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際課の協力を得て、「やさしい利用案内」の作成を行った。必要に応じてブラッシュアップを行い、窓口などでの配布予定。 <p>【大人向け多言語の利用案内作成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人の来館者に対応するための『図書館利用方法(英語版)』を作成（北神）
<p>(3)図書館を利用していない市民層への働きかけ</p>	<p>【図書館の新機能の PR】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNS (X) による情報発信 <p>令和 6 年 6 月時点でフォロワー946 人（昨年同月比 298 人増）</p> <p>須磨海浜水族園閉園に伴うツイート（中央・5 月、249 いいね、2.6 万件表示）『KOBE の本棚』バックナンバーを添付</p>

【利用促進をはかる館内外での利用講座、「出前トーク」の実施】

・出前図書館見学（垂水）5/25 大人7人、子供59人
小学校に出向いて、パワーポイントを使っての図書館見学、利用案内、大型えほんの読み聞かせ、Q&A等

【ママフレや長田区アプリ等メディアへの情報提供】

子育て応援サイト「こどもっとKOBE」（子ども家庭局）による図書館員の絵本紹介（中央）

【ホームページ等を利用した転入者への図書館案内】

図書館ホームページから利用者が必要な情報を探しやすくなるよう、図書館トップページのアイコンのデザインを変更。

【図書館の自己評価】

- ・様々な理由から図書館を利用しにくい市民への環境整備として、WEB上でSNSや神戸市の他部局のサイトを使って情報提供をおこなった。
- ・館内サインや利用案内、窓口でのコミュニケーションボードの作成等、母国語を日本語としない方に直結するツールを整えることにより、より身近で使いやすい図書館となる工夫を行っており、今後も続けていきたい。
- ・「出前図書館見学」はコロナ禍の際に、図書館見学に来られない学校園に対して、図書館が出張するサービスであったが、養護学校や支援学校などのように、障害がありその場所から動けない方などに、図書館をPRできる有効なツールであるとする。学校園だけでなく、そういった要望も掘り起こしていきたい。
- ・読書への障がいはいはそれぞれである。他部局との連携を行う中で、情報交換や収集しながら、新たなサービス展開を検討中である。

評 価

B

【図書館協議会の評価・意見】

評 価

6子供サービスの充実と学校図書館支援

(1)生涯にわたって読書
を楽しむ習慣を育てる
ための読書環境の整備

【乳幼児と保護者向けサービス】

イベント開催数 373 回

参加人数 6,398 人

- ・3歳児健診 読み聞かせ（三宮）11月～毎月
- ・ワークショップ「もう一度！お名前プレゼント♪」（垂水）4/29 大人5人子供6人

【館内外での子供と本をつなぐイベント】

イベント開催数 984 回

参加人数 18,738 人

展示の回数 495 回

- ・神戸キワニスこども文庫おはなし会（中央）9/9 大人17人、子供21人
高校生ボランティアによる英語のおはなし会の開催
- ・人形劇がやってくる（灘）7/27 大人3人、子供9人、11/11 大人6人、子供12人
- ・OJIZOO 特設掲示板展示（灘）毎月
王子動物園、動物科学資料館に関するニュースやイベント情報を随時お知らせする掲示板と共に、動物に関する資料を展示
- ・えほんマスターをめざそう！（三宮）9/24、10/1、10/8 子供2人
図書館職員が小学生に読みきかせを指導。受講者はこども本の森で、満席の観客に読みきかせを上演。こども本の森、KIITO との連携。
- ・メリケンパーク出張おはなし会（三宮）11/3、11/4、11/5 累計大人30人、子供30人
神戸港“U”パークマネジメント共同事業体と連携。
- ・兵庫区こどもプロジェクト 出張青空図書館「としょかんの縁日」（兵庫）7/23
- ・ぐりとぐらクイズラリー（北）11/3～11/5 子供21人
- ・本の福袋「ハッピーバッグ」4/22～5/8、「ホラーバッグ」8/19（北）
- ・鈴蘭台西町保育所出前おはなし会（北）8/24、12/14、2/20
- ・北神図書館秋まつり（絵の本ひろば・大きな絵本のおはなし会）（北神）9/17
- ・としょかん de ハロウィン（北神）10/21～10/31 配布：374人撮影：231人
カウンターで貸出時に合言葉「トリックオアトリート」で手作りしおりを進呈、ブックラウンジにハロウィンのフォトスポットを設置
- ・図書館でボードゲーム（新長田）8/4 子供6人
- ・ふたばえほんの会（新長田）ふたば学舎 10回
- ・こわいおはなし会（須磨）6回

・ストーリーテリングの世界 ことばで楽しむおはなし会（名谷）10/21 大人 6 人子供 3 人

・図書館えんにち in 名谷ふれあいまつり（名谷）11/4 大人 86 人子供 118 人
絵本、写真の本などを段ボール製面展覧台に展示 大型絵本の読み聞かせ

・絵の本ひろば in 落合っ子フェスタ（名谷）10/14 大人 53 人子供 90 人

・よるのさんぽ～ぬいぐるみのおとまり会～（垂水）12/16～12/19 子供 6 人

・図書館ツアー（西）5/3、5/14 子供計 11 人

・おはなしでてこい（西）10/29 大人 40 人子供 30 人

・アートウォール展示「みんなでクリスマスツリーをかざろう！」（西）子供 194 人

・クラウドファンディング

8月7日～11月5日、ふるさと納税を利用したクラウドファンディングを実施。目標額として300万円を設定したところ、開始から39日目には目標額に到達し、終了時には目標額をはるかに超える925万7千円もの額に達した。寄付金は、絵本・児童書・児童コーナーの備品購入に活用。

【小・中学生への調べ学習支援(調べ学習イベント、パスファインダー作成等)】

イベント開催数 11 回

参加人数 121 人

展示の回数 6 回

・夏休み親子新聞教室（東灘・新長田・須磨・西）計大人 29 人子供 32 人
神戸新聞との連携

【YAコーナーの充実を中心とした青少年層への読書推進】

イベント開催数 9 回

参加人数 20 人

展示の回数 179 回

・あなたの「推し本」教えてください（北）11/11～11/30 投票数 66 票

・ゲームさんぽ×図書館（北神）10/24～11/12
人気のゲーム実況シリーズ「ゲームさんぽ」に登場した専門家たちの本を展示

・YA かわら板うろおぼえコンテスト（須磨）7/11～9/30
須磨区マスコットキャラクター「すまぼう」のうろおぼえのイラストを募集・館内に掲示

・ユースステーションに YA 向け情報ボード設置（垂水）

・YA 世代の利用促進のためコーナーを学習室のある 3 階壁面書架へ移設（西）4/24

	<p>【学校と連携した中高生参加のイベント】</p> <p>イベント開催数 2 回 参加人数 940 人 展示の回数 8 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講演「図書館活用のコツ ～探究を 100 倍楽しむために～」(名谷) 12/6 273 人 ・ 伊川谷北高校 POP 展示「本しか勝たん。2」(垂水) 1/16～2/18
<p>(2)学校園との連携</p>	<p>【団体貸出による資料提供】</p> <p>「テーマ本集め」貸出回数：236 回 「総合学習用図書」の貸出(中央) 24 セット 48 箱</p> <p>【幼稚園巡回図書の実施】</p> <p>公立幼稚園 29 園、私立幼稚園 12 園 巡回回数 123 回 4,920 冊(中央)</p> <p>【学校図書係と連携した研修など、学校司書支援】</p> <p>新規採用学校司書研修(中央) 4/19 8 人 学校司書全体研修(中央) 4/25 約 140 人 於：総合教育センター10 階</p> <p>【教員・学校司書への新刊紹介等、情報提供】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広陵小学校・北五葉小学校 出張ブックトーク(北) 計 5 回
<p>(3)子供の読書活動推進に関わるボランティア等との連携や支援</p>	<p>【ボランティア団体との連携企画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ こうべ子ども文庫連絡会 夏休み特別おはなし会(中央) 7/25 大人 28 人 子供 40 人 <p>【読み聞かせ等のボランティア活動に役立つ講座の開催や新刊本等の情報提供】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティアスキルアップ講座「近刊紹介」(中央) 28 人 <p>【読み聞かせ人養成講座の開催】</p> <p>神戸市内で読み聞かせなどの活動を始めたい、あるいは既に活動されているボランティア向けに、読み聞かせについての基本的な事項をベテラン講師から学べる講座を開講。基礎コースと応用コースがあり、各 5 日間受講する。新型コロナウイルス感染症のため、2 年間(R2・3)中止していたが R4 春季より再開した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●読み聞かせびと養成講座 基礎コース(春季) <ul style="list-style-type: none"> (水曜) 講師：一居明子先生 受講者 15 人 修了 14 人 (木曜) 講師：石橋由美子先生 受講者 15 人 修了 13 人 ●読み聞かせびと養成講座 応用コース(春季) <ul style="list-style-type: none"> (水曜) 講師：野間泉先生 受講者 9 人 修了 8 人 (木曜) 講師：藤澤晴子先生 受講者 7 人 修了 6 人 ●読み聞かせびと養成講座 基礎コース(秋季) <ul style="list-style-type: none"> (午前) 講師：一居明子先生 受講者 15 人 修了 13 人 (午後) 講師：石橋由美子先生 受講者 15 人 修了 9 人 ●読み聞かせびと養成講座 応用コース(秋季) <ul style="list-style-type: none"> (午前) 講師：野間泉先生 受講者 10 人 修了 10 人 (午後) 講師：藤澤晴子先生 受講者 6 人 修了 5 人

【図書館の自己評価】

・本を好きになってもらい、図書館も利用してもらうための取り組みとして、R5 年度も多くのイベントをおこなっている。

特に、図書館へ足を運ぶ暇のない YA 世代に向けた、「推し本」や「本しか勝たん」などは、耳で聞き触りのいいタイトルを選んで引き込み、読書活動へ繋げるなど、各館で工夫を凝らしたイベントをおこなっている。

・中央では、昨年度に引き続き、読み聞かせを行うボランティアの養成を行う講座を続けており、R5 年度も多くの方からの応募があった。講座終了後、受講生がボランティアグループに加入したり、それまで自己流で読み聞かせをしていた方が講座での学びを得て、グループ内に伝え広めたり、一層学びを深めたりといった、効果が現れている。

評 価

A

【図書館協議会の評価・意見】

評 価

評価の基準

- A：計画どおり実施し、一定の成果があった
- B：概ね計画どおりだが、不十分な点や課題が残った
- C：不十分な点や課題が多く、計画どおりにいかなかった

資料 7-2

1 資料の充実

【図書館の自己評価】

- ・新館用の資料収集については、両館とも年間購入冊数が、目標の各 10,000 冊以上(既存館用を含む)を達成し、計画的な資料収集を進めている。
- ・R5 年度は、限られた予算の中で、また、新館用資料の収集においても、市民の要求に応える資料、新たな利用を獲得できる資料は何かを念頭に置きながら、1点1点よく吟味しながら選書を行った。
- ・電子書籍収集の取組みとしては、読書アクセシビリティを保障するため、読み上げ機能付きコンテンツであることを前提に、読みやすい、読んでみたいと思える資料を選定することを心がけた。また、定期的に新しいコンテンツをアップすることで、電子図書館の魅力を保つよう努めた。
- ・さらに子育て支援コーナーの利用頻度を高めるため、設置場所についての検討が必要。(中央)

評 価

B

【図書館協議会の評価・意見】

- ・精力的に電子書籍のアクセシビリティ対応や英語多読学習を利用者に提供することを意識した電子書籍コレクションの形成に尽力していることは評価することができる。しかし、神戸市の総合基本計画(マスタープラン)を構成する「神戸 2025 ビジョン(実施計画)」にある「ダイバーシティ推進」「外国人市民をはじめとした多様な市民の参画による多文化共生社会を実現する」観点から、電子書籍による具体的な多文化サービスをさらに構築することが喫緊の課題であろう。
- ・(1)学習拠点としての資料の充実、(2)ユニバーサルデザインに配慮した資料収集、(3)新館整備のための資料収集のいずれにおいてもご努力を多とします。とりわけ、(3)は新館の顔になりますので、図書の充実は必須であり、当該地域の利用者拡大の上でも重要であると思います。
- ・たとえば、「新館用資料の収集では、比較的発行年の新しいものの中から、図書館として長く所蔵しておきたい資料や、児童書においては既に長く読み継がれている名作を中心に選書」がなされており、購入図書の質の確保がなされている点は高く評価されます。しかしながら、購入図書数だけでなく、とりわけ資格関係図書、専門的内容を一般向けに書かれた図書の中には、必ずしも適切ではない内容が含まれることもありますので、購入図書の内容に関する専門家による中立的なチェックもなされるとさらに購入図書の質も担保されると思います(たとえば、私自身の専門である不登校やいじめなどの一般書、啓蒙書に内容的に問題があるものも見受けられます)。
- ・大学図書館レベルではないとしても、学び直しをする利用者の期待に応えるような専門書の購入も検討してはいかがでしょうかと思います(たとえば、放送大学の受講生がこのレベルに該当するかと思います)。
- ・読み上げ機能付き電子書籍が増加したことは前進だ。ただ電子書籍そのもののコンテンツ数はまだ十分ではない。
- ・新館用の資料収集については、目標が達成できたということで成果があったと思う。
- ・電子書籍については、前年度より貸出者数、貸出冊数も増加し、今後の増加を期待する。
読み上げについては、イントネーション、アクセントなど違和感があるものがあり、聞き取りにくいと感じたので、販売業者の選定をもっと吟味してもらいたい。(もっと滑らかに自動生成する AI を採用した業者もあるのだ。)
- ・電子図書館の「ジャンルで探す」が、NDC(日本十進分類法)で表示されているのでわかりにくい。(例えば、料理本なら「技術・工学・工業」になるので探しづらいと思う。)また、読み上げ機能のある図書の一覧メニューが欲しい。
- ・図書館の自己評価にも記載がありますが、年間購入冊数が目標を達成しており、利用獲得を意識して厳選した資料の収集をされた所は評価できると思います。
- ・ユニバーサルデザインも考慮し、読み上げ機能がついた書籍も増えているとの事も同様です
- ・新館と既存館の資料を並行して選定するのはたいへんな仕事量と拝察する。総じてよく考えられた選書・資料収集をしている。電子版『るぶ』はリクエストが多数つき、電子図書館利用のよいきっかけ作りになっている。
- ・新館用資料の収集については、昨今の児童書の出版状況下で質の高い蔵書を整えることは難しいと思われるが、長く読み継がれ、今後も読み継がれるであろう優れた本を、現在だけではなく将来の子どもをも見据えて選ぶよう努められていることに敬意を表したい。

評 価

A 3名

B 6名

【メモ】

最終評価

2 学習機会の提供

【図書館の自己評価】

- ・定例の行事以外にも、ただ展示するだけでなく、参加型のイベントを多くすることができた。特に「推し本」などは、ただ読書をするだけでなく、個人の感想を共有することで、さらなる読書活動へ活かすことができるイベント型の展示で、利用者からの参加も多く、今後はこういった展示が増えると思われる。
- ・中央ではコロナ禍で中止していた、本に関わる方をお呼びする講演会を開催。NHK「プロフェッショナル」の撮影でご縁を得た、校正者の大西寿男氏をお迎えし、好評であった。
- ・修理本教室では、修理やコーティング体験を通して本を大切に利用することの重要性を再確認していただけた。参加者が修理ボランティアへ登録してくださり、市民交流が生まれる良い機会となった。

評 価

A

【図書館協議会の評価・意見】

- ・学習機会の提供に関して、講座、講演会、展示に際して参加型のイベントが増えたことは評価できる。読書週間講演会「大西寿男氏講演会 言葉が伝わるよこびを一本を支える校正の仕事」も利用者の参加が多く、成功した例である。読書自体は内在的な側面を持つが、社会的側面を前面に出す企画が必要なことが明らかになったように思える。
- ・(1)仕事や地域活動に役立つ情報・機会の提供、(2)生活の質を高める情報・機会の提供ともターゲット層があると思いますので、参加者アンケート結果等により当初の目的がどの程度達成できたか等の評価指標がありますと、さらに評価がわかりやすくなると思います。
- ・従来から議論されてきたと思いますが、必ずしも利用の多くない中学生、高校生の利用を促進するイベントが増えると、さらに望ましいと思います。彼らが、学校図書館以外の図書館の良さを知ることで利用を拡大できる点、また遠い将来に親になった時に子育ての中で図書館を利用し、次の世代への利用拡大を図るためにもさらに働きかけてもいいと思います。
- ・読書活動の活性化のために、市民参加の機会、とりわけ集合学習の機会が多く提供されている点は評価できます。しかし、他の項目で述べられている「外国人をサポートする団体との連携による講座やイベントの開催」など、多様な利用者への参加サービスをここに含められてもいいように考えました。
- ・参加型イベントが増えていることは評価したい。特に修理本教室については、今後も継続し、関心を高める機会をつくってほしい。講座やイベントなどは、広報に力を入れ、参加者を増やす努力が欠かせない。
- ・イベント開催数、展示の回数も昨年より多く、評価できる。「(1)仕事や地域活動に役立つ情報・機会の提供」のイベント内容をもう少し詳しく知りたいところではある。参加型のイベントを多くしたとのこと、図書館と利用者との距離が近くなって利用促進につながる良い取り組みと思う。
- ・図書館の自己評価と同じく、参賀型のイベントを計画実行するのはとても手がかかるとは思いますが、多く実施された事や、新たな視点でのイベントの開催等、素晴らしいと思います。
- ・修理本教室を開催されたと同じ、電子書籍だけではなく、紙の書籍の良さをもっと見直す事も面白い視点だと思います。
- ・準備に手間がかかる参加型のイベントを積極的に開催していることを評価したい。
- ・修理本教室の参加者が修理ボランティアへ登録してくださったとは素晴らしい。作業の意義を認め、しかも楽しく学ばれたからこそその成果と思われる。
- ・利用者として、リクエストした本が届いたときに汚損しててがっかりすることがある。自動貸し出し機や返却ボックスの利用が増えれば資料が職員の手を経ずに利用されることが多いので汚損チェックが甘くなるは仕方ないのかもしれない。児童書についてもページの破損、菓子などの食べ汚し、書き込み(落書き)が見られ、子どもへの本の扱い方指導が大切であると感じる。すでに実施されているかもしれないが、図書館見学のオリエンテーションで修理本のピフォアアフターを紹介したり、中学生のトライアルウィークに修理体験を入れたりしてはどうか。小学生には、汚損チェックと清拭作業をゲーム感覚で体験できるイベントがあってもよいのではないかと。(以下は蛇足だが)図書館員時代にトライアルウィークの資料整備作業として、書庫で眠っていた福音館書店の古典童話シリーズの清拭を計画した。埃を拭きとるだけだが、表紙がきれいになると本が魅力的に見えた。実習生の何人かが自分が清拭した本を借りて帰り、「こんな分厚い本を読んだのは初めてだが、面白かった」と言いながら返してくれた。読み切った自信が見え、「自分がきれいにした本への愛着」が「読まず嫌い」を越えるための踏切台のひとつになったことが嬉しかった。
- ・大西寿男氏講演会参加者数 82 人はすばらしいですね。

評 価

A 9名
B 0名

【メモ】

最終評価

3 関係機関との協働

【図書館の自己評価】

・コロナ禍があげ、集客ができるイベントをすることができるようになった。他部局だけでなく、大学からの依頼や企業との連携などが増え、R5年度は特に、地元企業である、双日やファミリア、菊正宗酒造等との連携もできた。
西神中央ホールとの連携によるイベントが好評で、今まで図書館単独ではできなかった内容や規模の併設した施設との連携イベント等の展開ができればと考える。
・法務局との連携による終活セミナーや、産業振興財団との連携による SNS を活用したビジネス講演会など、届けたい人と知りたい人をつなぐイベントを数多く実施できた。今後も潜在的な需要を発掘し企画につなげていきたい。

評 価

A

【図書館協議会の評価・意見】

・じつに多くの行政部局や団体と連携し、講座やイベントを実施しており、高く評価することができる。NPO 神戸定住外国人支援センターにおいて、行われている在日外国人児童への読み聞かせは、その後の日本社会での進学や就職にどのようなつながっていくのか、その成果を見届けるべき仕事であると思う。また、留学生へのトライやるウィークもどのような反応があったのか、フィードバックされるものがあつたとしたら多文化共生社会の形成に図書館も役立つことを示すことができよう。
・量、質とも充実していると思います。さらに充実させていく上で、どの館がどのような層をターゲットにして、どのタイミングで行うかを相互に共有し、たとえば今回このようなイベントに参加された方には今後このようなイベントもあるといった情報提供ができると、各イベントが単発に終わらずにつながりがもて、さらなるサービス向上になると思います。
・大学の機能のひとつの地域貢献があり、地域機関との協働も求めてられており、また専門書、研究者というリソースも豊富ですので、積極的に連携、協働して、大学のリソースも活用することも意味があると思います。1で述べたチェックを公正、中立の立場から依頼してもいいと思います。
・(すでに連携しているかもしれませんが、)神戸市青少年会館は多様な年齢層が多様な活動に利用していますが、蔵書自体は必ずしも多くなかったと思いますので、ここでの利用者を図書館へ誘導することも意味があると思います。同様に、中学生、高校生の居場所(主に勉強の場ですが)となっているユースプラザやユースステーションとの連携も、この層を図書館に呼び込む効果があると思います。
・パートナーシップの対象者として、行政、学校、大学、企業、NPO 等との連携は、非常に優れています。ただ、連携対象として、近隣地域の図書館・博物館との連携についての状況の詳述をお願いしたいです。また、できれば、図書館のプラットフォーム上でもいいので、国際的な連携を図ることはできないのでしょうか。神戸市も、国際的な連携をとっている都市があるのではないのでしょうか。
・自己評価欄に記載されている通り、コロナ禍が収まってきたことによって、イベントが増え、内容も多彩になってきたことを実感する。大学や企業など連携先の幅が広がっていることも歓迎したい。図書館が地域の交流の場づくり、情報発信の拠点として機能していくことを期待したい。
・昨年にはなかった、大学との連携は今後も継続してほしい。幅広い年齢層、様々な職種の企業などと図書館の関りが図書館の利用増加につながると思う。
・見ているだけでワクワクするようなイベントばかりで、ここに図書館が全て関与されていた事に驚きました。
地域創生や様々な市民の皆さんの心に届くイベントばかりだと思います。
・利用者の潜在的な需要を発掘し企画する他機関・異業種とのコラボが回数・内容共に素晴らしい。
・個人的には、日程の都合で参加できないことが多く残念に思っている。様々な事情で来館できない人も多いだろう。欲を言えば、内容や講師のご意向にもよるが、ホームページの案内から QR コードで参加できる聞き逃し配信をお願いしたい。デジタル記録も許されたら電子資料として活用できるのではないかと。

評 価

A 8名
B 1名

【メモ】

最終評価

4 図書館の整備と新たなサービス

【図書館の自己評価】

- ・移転再整備はそれぞれの計画の進捗に合わせ順調に進めている。
- ・電子図書館はコンテンツを購入すると同時に画面表示を更新し、新しいものが目に留まるよう工夫した。
- ・ICT等を活用した図書館の新機能については、初めての人にも認知してもらえるよう利用案内に努めるとともに、イベント等での利用促進を行った。特にスマホ版図書館カードは便利に使われているようである。
- ・図書館における自習席の需要は高く、Web 座席予約システムの導入により、開館前から並ぶことなく席が利用できる安心感につながっている。同システムについて市民満足度調査で尋ねたところ 6 割以上から満足しているとの回答が得られた。

評 価

A

【図書館協議会の評価・意見】

- ・神戸市が著作権者である市民向けの行政資料について、図書館が組織的、網羅的に HTML や PDF ファイルの形式で発信されているものを電子書籍として収集、保存、利用を行っていくことが肝要である。その際、アクセシブルな電子書籍（バリアフリー）、ディスカパラブルな電子書籍（発見可能性）として市民に提供する必要があるだろう。
- ・新しい図書館は本来の図書館機能だけでなく、その地域のランドマークになりますので、外から見える街の景色のひとつとなることも意味があると思います（西図書館ができたことで、西神中央駅につながる魅力的な街並みができたと思います）。
- ・時代の要請である ICT 等の活用拡大のために努力をされていることは高く評価されます。一方、こうしたことにより、とりわけ高齢者を中心に使い勝手が悪くなる層が発生することも事実ですので、いずれの市民にも便利で使いやすい設計を進めるとともに、多少の不便を容認する希望者に対してはあえてアナログ対応できる部分を残しておくことも売りになるかと思えます（業務の不効率を招くかもしれません）。
- ・電子図書館については、国会図書館の電子図書館や他地域との連携を図る工夫を取り入れ、紙媒体の資料と同様、他館との連携を図る工夫を取り入れていただきたい。公共図書館は無料で本が読める場所であるわけですが、学習教材が無料で利用できるという点は、教育の格差解消にとって非常有効です。特に、大学生の単位修得やキャリア学習の際に、当該科目や資格取得の教科書に相当する本を公共図書館で借りられるなら、大学生の教材負担は大きく減ると考えます。本来なら、大学図書館がそのようなサービスを行うべきですが、十分なサービスが行われていません。オープンな教育資料の利用という図書館の目標については、ユネスコのオープン教育資料の宣言を参考にいただき、公共図書館では何ができるか、再考していただけないでしょうか。
- ・地域資料の電子化はさらに積極的に進めてほしい。
- ・Web 座席予約システム導入によって並ぶ必要がなくなるのはよいことだろうと思うが、満足度 6 割以上との回答は、十分に高い結果とはいえないのでは。満足と感じていない理由については分析が必要だと感じる。
- ・移転再整備は計画通り進んでいるとのこと、評価できる。
- ・「図書館システムの新機能の利用促進」は、広報が不足しているのか回数や参加人数が少なく、改善を希望する。全館で行ってほしいところである。
- ・昨年度協議会で話していたような内容もどんどん進められており、便利になっていると感じる。
- ・システムの変更は莫大なデータの調整もあったと思いますが、図書館の皆さんが頑張ってくださったのだと思います。
- ・マイナンバーカードは便利ですが、まだあまり広く利用したくないと思われる方が多い為、今後も課題として多くの方に利用して頂ける様なのびしろがあると思います。
- ・ホームページの電子図書館案内は分かりやすくなり、図書館の素早いご対応に感謝している。
- ・新ジャンル「ふるさと神戸コレクション」は嬉しい。今後充実されることを大いに期待している。
- ・灘図書館は整理されているが、古くて狭いので学習するスペースが限られています。大学などもあり、多くの学生が全国から集まる地域ですので、他の区の図書館と同様、広々とした図書館になるよう再整備してほしいです。

評 価

A 8 名

B 1 名

【メモ】

最終評価

5 利用しにくい市民への環境整備

【図書館の自己評価】

- ・様々な理由から図書館を利用しにくい市民への環境整備として、WEB上でSNSや神戸市の他部局のサイトを使って情報提供をおこなった。
- ・館内サインや利用案内、窓口でのコミュニケーションボードの作成等、母国語を日本語としない方に直結するツールを整えることにより、より身近で使いやすい図書館となる工夫を行っており、今後も続けていきたい。
- ・「出前図書館見学」はコロナ禍の際に、図書館見学に来られない学校園に対して、図書館が出張するサービスであったが、養護学校や支援学校などのように、障害がありその場所から動けない方などに、図書館をPRできる有効なツールであると考え。学校園だけでなく、そういった要望も掘り起こしていきたい。
- ・読書への障がいはそれぞれである。他部局との連携を行う中で、情報交換や収集しながら、新たなサービス展開を検討中である。

評 価

B

【図書館協議会の評価・意見】

- ・点字絵本・LLブックの常設書架は、神戸市のすべての図書館に設置することを検討すべきだろう。
- ・ユニバーサルデザインに配慮した利用しやすい環境の整備は、関西万博が開催される 2025 年 4 月に向けてさらに積極的に実施していく必要がある。例えば、各図書館の館内のサイン計画に多言語対応可能な QR コードを取り入れること、非来館者サービスとして電子図書館利用の方法を、コンテンツにアクセスできるところまでプリントディスプレイ（紙の本のままではアクセスが困難な状態）の人たちに向けて提供されなければならない。
- ・図書館利用案内の多言語対応は全図書館が取り組むべきである。
- ・利用しにくい市民を多面的に捕捉し、できる対応をしていることは高く評価できます。いろいろな意味で利用のしにくさがありますので、現時点で完全網羅をめざすよりは今できることを行うことと、自己評価の最後に述べてありますように、常にアンテナを持ち続け、新たに利用しにくい市民（たとえば、長期入院やターミナル患者さん、介護施設に入所している方等の利用も考える必要があると思います）を確認した時にタイムリーに動くことが大事ではないかと思えます。
- ・利用者の多様化に応じた情報提供や資料充実が十分なされていると考えます。また、利用者の高齢化に応じたユニバーサルデザインの実環境整備もさらに進めていただきたいと考えます。
- ・外国人などへの対応は今後も前進させてほしい。
- ・図書館からの SNS 発信はなかなか難しいとは思いますが、フォロワーをもっと増やす努力は必要だろう。少し寂しい数字だ。
- ・「出前トーク」の年齢層の幅（幼小中高）を広げてほしい。
- ・神戸市の小学校で導入されることになった、話した日本語が自動翻訳されてパソコンの画面に外国語が表示されるシステム（ポケットーク for スクール）が図書館の受付にもあると、日本語を母国語としない利用者が安心して利用しやすいのではと思った。
- ・SNS など今までになかったシステムを活用され、様々な層への発信をされていて、まだまだ図書館の活用を広げる事が出来ると感じました。ユニバーサルデザインも今後どのようなものが求められるのかという事を情報収集して、変更出来る所もあと思いました。
- ・様々な視野を広げ、他部局のサイトを使う情報提供など、できることから積極的に取り組んでいることがよくわかる。欲を言えば、双方向性にして図書館 HP から「おでかけネット」にリンクを貼る方が利用しやすいと思う。
- ・盲学校や放課後デイサービスなどに電子図書館の案内を十分にできているか。大いに利用してもらえることを願っている。
- ・字数制限のために「障害のある方へ」と表記したと思われるが、「個人的に障がいをもつ方」ではなく、「社会的に図書館利用に困難があり不便を感じている方」の意味を伝えてほしい。重要性から「こどものページ」と同じ階層に表示した方がよいのではないか。
- ・車いす利用者は、貸出カウンターへ赤い誘導ポールテープの間を通過して行くのが難しい。返却カウンターが空いているときは「こちらにどうぞ」と声がけしてくださっているが、登録のカウンターなど出入りが楽な場所に車いす利用者が貸返に使えるという案内があれば、もっと気楽に利用できるのではないだろうか。
- ・いろいろと工夫されているところを評価いたします。

評 価

A 4 名

B 5 名

【メモ】

最終評価

6子供サービスの充実と学校図書館支援

【図書館の自己評価】

・本を好きになってもらい、図書館も利用してもらうための取り組みとして、R5 年度も多くのイベントをおこなっている。特に、図書館へ足を運ぶ暇のない YA 世代に向けた、「推し本」や「本しか勝たん」などは、耳で聞き触りのいいタイトルを選んで引き込み、読書活動へ繋げるなど、各館で工夫を凝らしたイベントをおこなっている。

・中央では、昨年度に引き続き、読み聞かせを行うボランティアの養成を行う講座を続けており、R5 年度も多くの方からの応募があった。講座終了後、受講生がボランティアグループに加入したり、それまで自己流で読み聞かせをしていた方が講座での学びを得て、グループ内に伝え広めたり、一層学びを深めたりといった、効果が現れている。

評 価

A

【図書館協議会の評価・意見】

・GIGA スクール構想によって、神戸市内の小中高生は 1 人 1 台のデバイスを持っていることから、神戸市立図書館の電子図書館サービスを全児童、生徒が利用できるよすべきである。具体的には全児童、生徒が図書館の ID とパスワードを持ち、朝の読書活動や調べ学習で利用できるよすことが求められている。学校と連携したイベントの際、各自にデバイスを持参してもらい、その場で電子図書館サービスから電子書籍を実際に借りてみる体験をしてもらうことが最も重要である。

・乳幼児から青年に至るまでの若い世代に対する積極的働きかけは高く評価できます。楽しい本がある環境、お話を聞ける環境など、各発達ステージに応じて本に親しむ機会をさらに作っていただけるとありがたいと思います。

・先述したよすに、(学校図書館があるためにあえて)あまり市立図書館に足を運ばない中高生層に対しても、市立図書館が大型書店と同じくらい魅力的な場所であることを知ってもらふ機会を作ることも必要であると思います。また、自宅よりもカフェ等で勉強することが多いと聞いていますので、(勉強できる場所の提供が図書館の本来機能ではありませんが)カフェと同じくらいいい居心地を提供していることを知ってもらふ、体験してもらふ企画も考えていただき、市立図書館への利用転移を促進することも必要かと思ひます。いずれにしても、彼らが本と付き合う場所として、大型書店、カフェなどを含めて、それぞれの強みを理解した上で市立図書館しかできない強みを生かしていただきたいと思ひます。

・子ども向けのサービスでは、本—子ども の関係を前提にしたサービスは十分行われているとみられます。しかし、子どもたち、とりわけ、小学校高学年から、中学生、高校生になるほど、スマホは日常メディアとして利用されています。図書館のプラットフォームを見直していただき、そこで、もっと多くの子どもたちが図書館のプラットフォームを利用して、読書につなげるイベントや試みを実施できないでしょうか。つまり、「本—スマホ—子どもたち」の関係の強化をお願いいたします。青少年の人材養成という点では、「読み聞かせびと」養成講座は優れた取組と評価できます。しかし、読み聞かせびとだけでなく、特に力を入れておられる「探究学習」についてもボランティアを養成できないでしょうか。図書館を利用した調べ学習では、親御さんが支援することが多いのですが、「調べ学習ボランティア」を養成して、小学生を支援する取組はいかがでしょうか。

・出張イベントが増えており、積極性を感じる。クラウド・ファンディングの成功も目を引く。子どもへのサービスの充実、活字に親しむ機会づくりは、今後もさらに力を入れてほしい。

・「えほんマスターをめざそう！」で、図書館職員が小学生に読みきかせを指導するという企画が素晴らしかった。読んでもらうばかりではなく、読み聞かせる立場になることで、子どもたちも学ぶことが多い。年齢を広げて指導していただきたい。

・こちらの図書館の以前からの強みが良く発揮されており、今後も継続していける内容だと改めて思ひました。

・利用者の希望を探りながら、ネーミングや開催方法に工夫を重ねて、魅力的なイベントを展開していることがよくわかる。

・「読み聞かせびと講座」を永年継続し、多くの読み聞かせボランティアを輩出しているのは素晴らしい。

だが、内容が物語絵本に偏っていないだろうか。読み聞かせボランティアに求められる内容が多用途、高度化している。これに対応できるよすな学習の機会を求める声をよく耳にする。0～3歳対象のおはなし会が増えているので、赤ちゃんの発達を踏まえた絵本についての知識も必要である。絵本から物語につなぐ幼年物語の読み聞かせやストーリーテリング、1冊の本の紹介から始めるブックトーク、知的好奇心を満たしながら論理的思考力を育む科学絵本・知識物語についての学びもステップアップの会に加えてほしい。

・ボランティア団体との連携企画は充実しているよすに思ひます。

評 価

A 8名
B 1名

【メモ】

最終評価

令和5年度 神戸市立図書館事業評価（案）に対するご質問と回答

項目1 資料の充実
【ご質問】 子育て支援コーナーの利用はどのくらいあったのでしょうか。 設置場所の案はあるのでしょうか。
【回答】 もともと目に留まりやすい児童書コーナーの入口近くに設置していましたが、小さなお子様を連れの方の利用が多いと思われるため、子どもが本を読んでいるそばで親も本を選べるよう今年度早々に赤ちゃん絵本のコーナー（カーペットコーナー）の近くへと移動いたしました。 中央図書館では子育て支援コーナーの利用実績についてはカウントが困難なため不明ですが、この度設置している資料の貸出回数を確認したところ、一般の書棚の置いている資料よりも貸出回数が多く、よく利用されています。
項目3 関係機関との協働
【ご質問】 外国人をサポートする団体との連携による講座やイベントの開催では、それぞれ、どれくらいの在日外国人児童の参加があるのでしょうか。
【回答】 資料に記載の「NPO 法人神戸定住外国人支援センター 絵本の読み聞かせ」については、在日外国人児童参加人数は合計70人でした。 資料には記載していませんが、在日外国人児童対象の取組は他にも数種類あり、それらを合わせると合計141人の参加がありました。